

令和3年2月市議会建設水道委員会資料

第24号議案 令和3年度長崎市水道事業会計予算

目次	ページ
1 令和3年度当初予算総括表	
(1) 収益的収入	
ア 対前年度当初予算目別比較	1
イ 節別内訳	2
(2) 収益的支出	
ア 対前年度当初予算目別比較	5
イ 節別内訳	6
ウ 性質別内訳	16
エ その他の内訳	17
(3) 資本的収入	
ア 対前年度当初予算目別比較	18
イ 節別内訳	19
(4) 資本的支出	
ア 対前年度当初予算目別比較	21
イ 節別内訳	22
2 水道事業の主要事業等	
(1) 配水施設整備事業	24
(2) 浄水施設事業	27
【債務負担行為】	
矢上導水管推進工事	
(3) 配水施設事業	36
(4) 未給水地区無水源簡易水道事業	43
(5) 漏水調査業務委託	48
(6) 【債務負担行為】	
給配水施設維持管理業務委託	49
(7) アセットマネジメント支援情報システム構築事業	51
(8) 水道創設130周年記念事業	54
(9) 【債務負担行為】	
上下水道料金収納代行業務委託	55
3 企業債の状況	57
4 水道料金の今後の見込み（税込）	58
5 収支状況の今後の見通し（令和元年度～令和7年度）	59



1 令和3年度当初予算総括表

(1) 収益的収入

ア 対前年度当初予算目別比較

(単位:千円・%)

款 項	目	令和3年度		令和2年度		差 引 増 減	
		当 初 (A)	構成比	当 初 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
1	水道事業収益	11,293,757	100	11,852,601	100	△ 558,844	△ 4.7
	1 営業収益	9,903,595	87.7	10,147,251	85.6	△ 243,656	△ 2.4
	1 給 水 収 益	9,521,507	84.3	9,758,392	82.3	△ 236,885	△ 2.4
	2 受託工事収益	5,328	0.1	5,521	0.1	△ 193	△ 3.5
	3 負 担 金	376,741	3.3	383,315	3.2	△ 6,574	△ 1.7
	4 その他の営業収益	19	0.0	23	0.0	△ 4	△ 17.4
	2 営業外収益	1,390,158	12.3	1,493,173	12.6	△ 103,015	△ 6.9
	1 受 取 利 息	3,596	0.0	4,678	0.0	△ 1,082	△ 23.1
	2 補 助 金	30,974	0.3	35,408	0.3	△ 4,434	△ 12.5
	3 加 入 金	176,256	1.6	196,037	1.7	△ 19,781	△ 10.1
	4 長期前受金戻入	1,164,250	10.3	1,234,169	10.4	△ 69,919	△ 5.7
	5 雑 収 益	15,082	0.1	22,881	0.2	△ 7,799	△ 34.1
	3 特別利益	4	0.0	212,177	1.8	△ 212,173	△ 100.0
	1 固定資産売却益	1	0.0	1	0.0	-	-
	2 過年度損益修正益	2	0.0	2	0.0	-	-
	3 その他特別利益	1	0.0	212,174	1.8	△ 212,173	△ 100.0

イ 節別内訳

款	項目	節	予定額 (千円)	内 訳			
1	水道事業収益		11,293,757				
	1 営業収益		9,903,595				
	1 給水収益		9,521,507				
	水道料金		9,521,507				
				用途	件数	水量 (千 m ³)	金額 (千円)
				一般用	2,597,689	37,261	9,472,138
				浴場用	72	7	665
				船舶用	454	59	14,215
				臨時用ほか	—	79	34,489
				計	2,598,215	37,406	9,521,507
	2 受託工事収益		5,328				
	修繕工事収益		98	給水装置の直営修繕による収益			
	検査手数料		5,230	給水装置工事検査手数料			
	3 負担金		376,741				
	他会計負担金		374,930	(一般会計負担金)			
				消火栓維持管理に係る負担金 17,639 千円			
				(下水道事業会計負担金)			
				下水道使用料徴収事務に係る負担金 344,348 千円			
				管理者人件費に係る負担金 7,291 千円			
				計 351,639 千円			
				(生活排水事業特別会計負担金)			
				集落排水施設使用料徴収事務に係る負担金 5,652 千円			
	その他負担金		1,811	長与町への使用水量の資料提供に伴う負担金ほか			
	4 その他の営業収益		19				
	督促手数料		1	水道料金滞納に係る督促手数料			
	証明手数料		18	水道料金支払証明等に係る証明手数料			

款	項目	節	予定額 (千円)	内	訳
	2	営業外収益	1,390,158		
	1	受取利息	3,596		
		預金利息	1,706	譲渡性預金等による資金運用利息	
		有価証券利息	1,890	債券による資金運用利息	
	2	補助金	30,974		
		他会計補助金	30,974	(一般会計補助金)	
				簡易水道事業分利息 (旧町地区分)	10,808 千円
				児童手当	10,109 千円
				簡易水道再編推進事業分利息	10,057 千円
	3	加入金	176,256		
		水道利用加入金	176,256	新設	613件 80,964 千円
				改造	1,161件 95,292 千円
	4	長期前受金戻入	1,164,250	補助金等により取得した固定資産の減価償却や除却見合い分に係る収益	
		受贈財産評価額	310,759		
		工事負担金	283,445		
		補助金	413,675		
		補償金	156,371		
	5	雑収益	15,082		
		土地使用料	6,049	駐車場使用料	3,457 千円
				土地使用料	2,592 千円
		家屋使用料	3,814	上下水道局庁舎に係る使用料	
		不用品売却収益	3,157	水道メーター、水道資材鉄屑等の売却	
		その他雑収益	2,062	長与町土地区画整理事業に伴う損失補償ほか	

款	項目	節	予定額 (千円)	内	訳
	3	特 別 利 益	4		
		1 固定資産売却益	1		
		固定資産売却益	1		
	2	過年度損益修正益	2		
		料 金	1		
		そ の 他	1		
	3	その他特別利益	1		
		その他特別利益	1		

(2) 収益的支出

ア 対前年度当初予算目別比較

(単位:千円・%)

款 項	目	令和3年度		令和2年度		差 引 増 減	
		当 初 (A)	構成比	当 初 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
1	水道事業費用	10,062,900	100	10,521,104	100	△ 458,204	△ 4.4
1	営業費用	9,633,295	95.7	9,768,399	92.8	△ 135,104	△ 1.4
	1 原水及び浄水費	1,878,410	18.7	1,946,418	18.5	△ 68,008	△ 3.5
	2 配 水 費	1,077,781	10.7	1,047,686	10.0	30,095	2.9
	3 給 水 費	520,261	5.2	564,719	5.4	△ 44,458	△ 7.9
	4 受託工事費	16,245	0.1	25,736	0.2	△ 9,491	△ 36.9
	5 業 務 費	618,323	6.1	622,458	5.9	△ 4,135	△ 0.7
	6 総 係 費	552,175	5.5	509,399	4.8	42,776	8.4
	7 減価償却費	4,636,968	46.1	4,582,438	43.5	54,530	1.2
	8 資産減耗費	333,131	3.3	469,544	4.5	△ 136,413	△ 29.1
	9 その他営業費用	1	0.0	1	0.0	-	-
2	営業外費用	420,382	4.2	451,979	4.3	△ 31,597	△ 7.0
	1 支 払 利 息	198,454	2.0	222,811	2.1	△ 24,357	△ 10.9
	2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	219,058	2.2	229,167	2.2	△ 10,109	△ 4.4
	3 雑 支 出	2,870	0.0	1	0.0	2,869	1,000以上
3	特別損失	8,223	0.1	299,726	2.9	△ 291,503	△ 97.3
	1 固定資産売却損	1	0.0	1	0.0	-	-
	2 固定資産譲渡損	1	0.0	1	0.0	-	-
	3 過年度損益修正損	8,221	0.1	10,266	0.1	△ 2,045	△ 19.9
	4 その他特別損失	-	-	289,458	2.8	△ 289,458	皆減
4	予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	-	-

収 支 差 引	1,230,857		1,331,497		△ 100,640	
---------	-----------	--	-----------	--	-----------	--

イ 節別内訳

款	項目	節	予定額 (千円)	内 訳
1	水道事業費用		10,062,900	
	1	営業費用	9,633,295	
		1	原水及び浄水費	水源の涵養及び原水の取入に係る設備の維持及び作業並びに原水をろ過滅菌する設備の維持及び作業に要する費用
			給料	219,232 正規52人、再任用8人
			手当等	101,410 期末手当 34,213 千円 勤勉手当 24,591 千円 時間外勤務手当 9,630 千円 地域手当 6,770 千円 扶養手当 6,324 千円 通勤手当 5,460 千円 夜間勤務手当 4,897 千円 休日勤務手当 3,977 千円 住居手当 2,268 千円 特殊勤務手当 1,760 千円 管理職手当 1,496 千円 管理職員特別勤務手当 24 千円
			賞与引当金繰入額	28,274 期末・勤勉手当に係る引当金繰入額
			法定福利費	67,585 共済組合負担金 62,903 千円 再任用職員等に係る社会保険料 4,073 千円 地方公務員災害補償基金負担金 609 千円
			法定福利費引当金繰入額	6,495 法定福利費に係る引当金繰入額
			報酬	1,925 会計年度任用職員の報酬
			旅費	260 会計年度任用職員の通勤費ほか
			備用品費	8,458 各浄水場維持管理用、水質試験用等の備消耗品費
			燃料費	1,033 車両用ほか
			光熱水費	1,706 各ポンプ場等電灯料ほか
			通信運搬費	13,808 テレメータ回線使用料ほか

款	項	目	節	予定額 (千円)	内 訳
			委 託 料	483,784	東長崎・本河内浄水場運転監視業務委託 浄水場発生土搬出・処理・補砂委託 小ヶ倉浄水場運転監視業務委託 道ノ尾浄水場運転監視業務委託 三和地区等水道施設運転保守点検及び浄水場運転監視業務委託 東長崎浄水場ほか水質計器設備保守点検業務委託 浄水場植物管理委託 水道水毎日検査業務委託 稲佐配水ポンプ場ほか自家用電気工作物保安管理業務委託 野母崎地区水道施設運転保守点検業務委託 浄水場消毒及び清掃業務委託 分析機器装置 (GC-MS 他) 年間保守業務委託ほか
			手 数 料	804	水道GLP更新手数料ほか
			賃 借 料	5,331	丸田浄水場膜ろ過機借上料、非常用発電機借上料、 土地賃借料ほか
			修 繕 費	215,506	矢上取水ポンプ場シーケンサ盤ほか整備工事 本河内浄水場ろ過池整備工事 手熊浄水場機械脱水機整備工事 東長崎浄水場無停電電源装置整備工事 手熊浄水場非常用発電機整備工事 本河内浄水場接触池ブロワ整備工事ほか
			路 面 復 旧 費	484	道路舗装工事費
			動 力 費	420,540	浦上浄水場 66,042 千円 雪浦取水ポンプ場 64,192 千円 本河内浄水場 58,766 千円 東長崎浄水場 51,916 千円 小ヶ倉浄水場 42,428 千円 三重浄水場ほか 137,196 千円
			薬 品 費	122,777	ポリ塩化アルミニウム、次亜塩素酸ナトリウムほか
			材 料 費	4,211	修繕用材料費

款	項目	節	予定額 (千円)	内 訳
		補 償 金	46,319	外海地区補償水道施設の維持管理に要する経費 外海地区配水管布設工事ほか
		負 担 金	128,468	神浦ダム管理負担金 25,237 千円 雪浦ダム管理負担金 21,357 千円 中尾ダム管理負担金 16,581 千円 本河内高部・低部ダム管理負担金 15,152 千円 西山ダム管理負担金 11,816 千円 鹿尾ダム管理負担金 9,409 千円 小ヶ倉ダム管理負担金 8,695 千円 萱瀬ダム管理負担金 7,497 千円 鳴見ダム管理負担金 6,606 千円 式見ダム管理負担金 5,087 千円 高浜ダム管理負担金 984 千円 自動水質監視装置電気料金負担金 47 千円
	2	配 水 費	1,077,781	配水池、配水管その他浄水の配水に係る設備の維持及び 作業に要する費用
		給 料	60,743	正規17人
		手 当 等	30,055	期末手当 9,498 千円 勤勉手当 6,889 千円 時間外勤務手当 5,459 千円 扶養手当 3,030 千円 住居手当 1,980 千円 地域手当 1,906 千円 通勤手当 1,048 千円 特殊勤務手当 151 千円 休日勤務手当 94 千円
		賞与引当金繰入額	8,194	期末・勤勉手当に係る引当金繰入額
		法 定 福 利 費	19,036	共済組合負担金 18,837 千円 地方公務員災害補償基金負担金 199 千円
		法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	1,629	法定福利費に係る引当金繰入額
		旅 費	655	小浦・大浜町管体調査に伴う学識者等との協議ほか
		備 消 品 費	1,285	作業用工具その他備消耗品費
		燃 料 費	92	車両用ほか

款	項	目	節	予定額 (千円)	内	記
			光熱水費	4,032	各配水槽等電灯料	
			通信運搬費	11,248	テレメータ回線使用料ほか	
			委託料	387,158	漏水調査業務委託 給配水施設維持管理業務委託 配水ポンプ場運転管理業務委託 配水施設環境整備業務委託 減圧弁・水位調整弁等保守点検業務委託 高島地区施設管理・残留塩素測定業務委託 ポンプ場（受水槽）耐震診断業務委託 小浦町・大浜町管体・土壌調査業務委託 水道配管図補修正・保守業務委託 稲佐配水ポンプ場ほか自家用電気工作物保安管理業務委託 配水槽清掃業務委託ほか	
			手数料	3,267	小浦町・大浜町管体検査手数料ほか	
			賃借料	4,067	非常用発電機借上料ほか	
			修繕費	252,816	減圧弁・フロート弁等取替工事 水道用弁類整備 水道用仕切弁（測定栓）設置工事 減圧弁・水位調整弁等分解整備 鉄蓋調整工事ほか	
			路面復旧費	15,880	道路舗装工事費	
			動力費	264,378	新小江ポンプ場	60,616 千円
					岩屋ポンプ場	32,157 千円
					松ヶ枝ポンプ場	22,906 千円
					山里ポンプ場	22,688 千円
					稲佐ポンプ場	20,026 千円
					銭座ポンプ場ほか	105,985 千円
			材料費	12,546	修繕用材料費	
			補償金	300	配水管破損事故等に係る補償金	
			諸謝金	400	小浦・大浜町管体調査に伴う学識者との協議に係る謝礼金	
	3	給水費		520,261	給水装置に附属する水道メーターその他の設備（公設給水管を含む。）の維持及び作業に要する費用	
		給料		123,504	正規31人、再任用4人	

款	項	目	節	予定額 (千円)	内	訳
			手 当 等	59,860	期末手当	19,305 千円
					勤勉手当	13,820 千円
					時間外勤務手当	11,472 千円
					扶養手当	4,464 千円
					地域手当	3,851 千円
					通勤手当	2,942 千円
					住居手当	2,736 千円
					管理職手当	748 千円
					特殊勤務手当	298 千円
					休日勤務手当	212 千円
					管理職員特別勤務手当	12 千円
			賞与引当金繰入額	16,117	期末・勤勉手当に係る引当金繰入額	
			法定福利費	38,176	共済組合負担金	35,768 千円
					再任用職員等に係る社会保険料	2,045 千円
					地方公務員災害補償基金負担金	363 千円
			法定福利費引当金繰入額	3,639	法定福利費に係る引当金繰入額	
			報 酬	963	会計年度任用職員の報酬	
			旅 費	87	会計年度任用職員の通勤費	
			備 消 品 費	1,053	作業用工具その他備消耗品費	
			燃 料 費	3,535	車両用ほか	
			光 熱 水 費	146	電蝕防止設備等に係る電灯料	
			印 刷 製 本 費	194	業務指示書、漏水発見報告書	
			通 信 運 搬 費	716	無線設備利用料ほか	
			委 託 料	175,970	給配水施設維持管理業務委託 水道メーター検定取替業務委託 水道メーター取付・取替等業務委託 給水台帳システムソフトウェア保守業務委託ほか	
			賃 借 料	1,970	タクシー借上料ほか	
			修 繕 費	70,864	水道メーター改造修理ほか	
			路 面 復 旧 費	21,023	道路舗装工事費	
			材 料 費	1,806	修繕用材料費	
			補 償 金	100	給水管破損事故等に係る補償金	
			電子計算分担金	538	給水装置台帳管理システム分担金	

款	項	目	節	予定額 (千円)	内	訳
			4 受託工事費	16,245	給水装置の新設又は修繕等の受託工事に要する費用	
			給料	9,030	正規3人、再任用1人	
			手当等	3,277	期末手当	1,237 千円
					勤勉手当	898 千円
					通勤手当	459 千円
					地域手当	272 千円
					住居手当	270 千円
					時間外勤務手当	141 千円
			賞与引当金繰入額	985	期末・勤勉手当に係る引当金繰入額	
			法定福利費	2,295	共済組合負担金	1,821 千円
					再任用職員に係る社会保険料	439 千円
					地方公務員災害補償基金負担金	35 千円
			法定福利費引当金繰入額	295	法定福利費に係る引当金繰入額	
			備用品費	79	事務用備消耗品費	
			燃料費	127	車両用	
			通信運搬費	1	船車券	
			賃借料	40	講習会会場借上料ほか	
			修繕費	111	車両修理	
			材料費	5	修繕用材料費	
			5 業務費	618,323	検針、料金の調定その他業務の運営に要する費用	
			給料	33,558	正規9人	
			手当等	15,087	期末手当	6,221 千円
					勤勉手当	3,924 千円
					扶養手当	1,458 千円
					地域手当	1,070 千円
					管理職手当	748 千円
					時間外勤務手当	612 千円
					住居手当	594 千円
					通勤手当	448 千円
					管理職員特別勤務手当	12 千円

款	項	目	節	予定額 (千円)	内	訳
			賞与引当金繰入額	4,406	期末・勤勉手当に係る引当金繰入額	
			法定福利費	11,193	共済組合負担金	10,211 千円
					会計年度任用職員に係る社会保険料	877 千円
					地方公務員災害補償基金負担金	105 千円
			法定福利費引当金繰入額	874	法定福利費に係る引当金繰入額	
			報酬	4,128	会計年度任用職員の報酬	
			旅費	369	会計年度任用職員の通勤費ほか	
			備用品費	4,446	事務用及び検針用備消耗品費	
			燃料費	35	車両用	
			印刷製本費	33,019	上下水道料金受付等業務に係る印刷物ほか	
			通信運搬費	62,113	後納郵便料、回線使用料ほか	
			委託料	394,957	上下水道料金受付等業務委託 水道メーター検針事務等委託 上下水道料金等管理システム運用・保守業務委託 上下水道料金収納代行業務委託 電算オペレート等業務委託 水道メーター業種調査業務委託ほか	
			手数料	52,749	クレジット決済手数料	17,047 千円
					口座振替手数料	16,550 千円
					コンビニ収納取扱手数料	15,225 千円
					ゆうちょ銀行自動払込手数料ほか	3,927 千円
			賃借料	756	ドライシーラー賃借料ほか	
			修繕費	322	車両修理ほか	
			負担金	73	地域センターでの水道料金等収納業務負担金	
			電子計算分担金	238	給水装置台帳管理システム分担金ほか	
6			総係費	552,175	事業活動の全般に関連する費用	
			給料	125,002	管理者1人、正規29人、再任用2人	

款	項	目	節	予定額 (千円)	内	訳
			手 当 等	70,802	期末手当	21,360 千円
					勤勉手当	14,153 千円
					児童手当	11,565 千円
					時間外勤務手当	5,480 千円
					扶養手当	5,298 千円
					地域手当	3,998 千円
					管理職手当	3,324 千円
					通勤手当	3,168 千円
					休日勤務手当	1,434 千円
					住居手当	953 千円
					管理職員特別勤務手当	69 千円
			賞与引当金繰入額	17,251	期末・勤勉手当に係る引当金繰入額	
			法 定 福 利 費	40,342	共済組合負担金	38,492 千円
					再任用職員に係る社会保険料	1,512 千円
					地方公務員災害補償基金負担金	338 千円
			法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	3,502	法定福利費に係る引当金繰入額	
			退 職 給 付 費	98,375	退職給付引当金繰入	
			報 酬	1,817	会計年度任用職員の報酬ほか	
			旅 費	7,679	職員研修、県内及び県外出張旅費ほか	
			被 服 費	1,014	職員貸与作業服等購入費	
			備 消 品 費	4,146	事務用備消耗品費	
			燃 料 費	98	車両用	
			光 熱 水 費	582	下水道使用料ほか	
			印 刷 製 本 費	652	議案書印刷ほか	
			通 信 運 搬 費	2,923	電話料金ほか	
			委 託 料	12,196	給与事務等業務委託ほか	
			手 数 料	3,137	健康診断手数料ほか	
			賃 借 料	3,713	電子複写機賃貸借料ほか	
			修 繕 費	21,830	旭ヶ丘配水槽跡地修繕ほか	
			研 修 費	2,868	各種研修会等受講料ほか	
			諸 謝 金	34	福州市水道技術交流謝礼	

款	項目	節	予定額 (千円)	内 訳
		交 際 費	460	
		食 糧 費	431	福州市水道技術視察団
		厚 生 費	55	救急薬品等購入
		補 助 交 付 金	51,728	国有資産等所在市町村交付金 (大村市、西海市、長与町)
		負 担 金	42,771	契約事務一元化に係る負担金 34,952 千円 電子調達システムに係る負担金 5,736 千円 退職年金分担金ほか 2,083 千円
		庁舎管理負担金	16,477	庁舎の維持管理負担金
		電子計算分担金	7,498	全庁ネットワーク分担金ほか
		保 險 料	3,584	水道賠償責任保険料ほか
		貸 倒 損 失	1	
		貸倒引当金繰入額	11,207	回収不能見込額に係る引当金繰入額
	7	減 価 償 却 費	4,636,968	
		有形固定資産 減 価 償 却 費	4,295,243	
		無形固定資産 減 価 償 却 費	341,725	
	8	資 産 減 耗 費	333,131	
		固定資産除却費	333,031	水道施設統合整備事業の完了に伴う旧町水道施設の除却 ほか
		たな卸資産減耗費	100	
	9	そ の 他 営 業 費 用	1	
		材 料 売 却 原 価	1	
	2	営 業 外 費 用	420,382	
		1 支 払 利 息	198,454	
		企 業 債 利 息	198,454	企業債の支払利息
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	219,058	
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	219,058	消費税及び地方消費税納付額
		3 雑 支 出	2,870	
		不用品売却原価	2,870	水道メーター、水道資材鉄屑等の売却

款	項目	節	予定額 (千円)	内 訳
	3	特 別 損 失	8,223	
		1 固定資産売却損	1	
		固定資産売却損	1	
		2 固定資産譲渡損	1	
		固定資産譲渡損	1	
		3 過年度損益修正損	8,221	
		料 金	8,071	過年度更正分見込額
		そ の 他	150	水道利用加入金等還付金
	4	予 備 費	1,000	
		1 予 備 費	1,000	

ウ 性質別内訳

(単位:千円・%)

科 目		令和3年度	構成比	令和2年度	構成比	差引増減	増減率
人 件 費	給料	571,069	5.7	598,924	5.7	△ 27,855	△ 4.7
	手当等	280,491	2.8	312,364	3.0	△ 31,873	△ 10.2
	賞与引当金額 繰入	75,227	0.7	82,859	0.8	△ 7,632	△ 9.2
	法定福利費	178,627	1.8	192,280	1.8	△ 13,653	△ 7.1
	法定福利費額 引当金繰入	16,434	0.1	17,977	0.2	△ 1,543	△ 8.6
	報酬	8,833	0.1	8,318	0.1	515	6.2
	退職給付費	98,375	1.0	289,458	2.7	△ 191,083	△ 66.0
計		1,229,056	12.2	1,502,180	14.3	△ 273,124	△ 18.2
物 件 費 等	備用品費	19,467	0.2	22,064	0.2	△ 2,597	△ 11.8
	通信運搬費	90,809	0.9	92,895	0.9	△ 2,086	△ 2.2
	委託料	1,454,065	14.4	1,566,823	14.9	△ 112,758	△ 7.2
	手数料	59,957	0.6	63,497	0.6	△ 3,540	△ 5.6
	賃借料	15,877	0.1	19,224	0.2	△ 3,347	△ 17.4
	修繕費	(※1) 561,449	5.6	(※2) 466,845	4.4	94,604	20.3
	路面復旧費	37,387	0.4	37,208	0.3	179	0.5
	動力費	684,918	6.8	690,037	6.6	△ 5,119	△ 0.7
	薬品費	122,777	1.2	128,438	1.2	△ 5,661	△ 4.4
	材料費	18,568	0.2	17,575	0.2	993	5.7
	補償金	46,719	0.5	48,319	0.5	△ 1,600	△ 3.3
	補助交付金	51,728	0.5	53,578	0.5	△ 1,850	△ 3.5
	負担金	171,312	1.7	194,502	1.8	△ 23,190	△ 11.9
	減価償却費	4,636,968	46.1	4,582,438	43.5	54,530	1.2
	固定資産除却費	333,031	3.3	469,444	4.5	△ 136,413	△ 29.1
企業債利息	198,454	2.0	222,811	2.1	△ 24,357	△ 10.9	
消費税及び 地方消費税	219,058	2.2	229,167	2.2	△ 10,109	△ 4.4	
その他 (内訳は次頁)	111,300	1.1	114,059	1.1	△ 2,759	△ 2.4	
計		8,833,844	87.8	9,018,924	85.7	△ 185,080	△ 2.1
合 計		10,062,900	100	10,521,104	100	△ 458,204	△ 4.4

(※1) 修繕引当金取崩し額：18,903千円 (R3修繕費所要額580,352千円－過去3か年修繕費平均561,449千円)

(※2) 修繕引当金取崩し額：154,528千円 (R2修繕費所要額621,373千円－過去3か年修繕費平均466,845千円)

エ その他の内訳

(単位:千円・%)

科 目	令和3年度	令和2年度	差引増減	増減率
旅 費	9,050	8,323	727	8.7
被 服 費	1,014	1,388	△ 374	△ 26.9
燃 料 費	4,920	5,697	△ 777	△ 13.6
光 熱 水 費	6,466	6,762	△ 296	△ 4.4
印 刷 製 本 費	33,865	39,170	△ 5,305	△ 13.5
研 修 費	2,868	3,022	△ 154	△ 5.1
諸 謝 金	434	—	434	皆増
交 際 費	460	460	—	—
食 糧 費	431	450	△ 19	△ 4.2
厚 生 費	55	21	34	161.9
庁舎管理負担金	16,477	16,850	△ 373	△ 2.2
電子計算分担金	8,274	5,087	3,187	62.6
保 険 料	3,584	3,966	△ 382	△ 9.6
貸 倒 損 失	1	1	—	—
貸倒引当金繰入額	11,207	11,492	△ 285	△ 2.5
たな卸資産減耗費	100	100	—	—
材 料 売 却 原 価	1	1	—	—
不用品売却原価	2,870	1	2,869	1,000以上
固定資産売却損	1	1	—	—
固定資産譲渡損	1	1	—	—
過年度損益修正損	8,221	10,266	△ 2,045	△ 19.9
予 備 費	1,000	1,000	—	—
計	111,300	114,059	△ 2,759	△ 2.4

物件費等における増減の主な理由

(科目) 水道事業費用・営業費用・固定資産除却費

△ 136,413千円

- ・水道施設統合整備事業の完了に伴う合併地区の水道施設の廃止が、琴海地区等において、令和2年度で概ね完了したことに伴う減

(科目) 水道事業費用・営業費用・委託料

△ 112,758千円

- ・合併地区の水道について、長崎市水道への統合が進んだことにより、合併地区の水道施設の運転保守業務が減少したことに伴う減

△ 66,308千円

(3) 資本的収入

ア 対前年度当初予算目別比較

(単位:千円・%)

款 項	目	令和3年度		令和2年度		差 引 増 減	
		当 初 (A)	構成比	当 初 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
1	資本的収入	895,740	100	697,471	100	198,269	28.4
	1 企業債	100,000	11.2	100,000	14.3	—	—
	2 出資金	251,520	28.1	141,962	20.3	109,558	77.2
	1 他会計出資金	251,520	28.1	141,962	20.3	109,558	77.2
	3 工事負担金	243,971	27.2	254,263	36.5	△ 10,292	△ 4.0
	1 他会計負担金	135,026	15.1	114,559	16.4	20,467	17.9
	2 その他負担金	108,945	12.1	139,704	20.1	△ 30,759	△ 22.0
	4 補助金	245,283	27.4	192,935	27.7	52,348	27.1
	1 国庫補助金	245,283	27.4	192,935	27.7	52,348	27.1
	5 固定資産売却代金	1	0.0	47	0.0	△ 46	△ 97.9
	6 基金収入	1,207	0.1	1,229	0.2	△ 22	△ 1.8
	7 基金繰入金	53,758	6.0	7,035	1.0	46,723	664.2

イ 節別内訳

款	項目	節	予定額 (千円)	内	訳					
1	資	本	的	収	入	895,740				
	1	企	業	債		100,000				
		1	企	業	債	100,000				
			企	業	債	100,000	配水施設整備事業			
2	出	資	金			251,520				
	1	他	会	計	出	資	金	251,520		
			他	会	計	出	資	金	251,520	(一般会計出資金)
									簡易水道事業分元金 (旧町地区分)	70,465 千円
									水道管路の耐震化事業	61,400 千円
									簡易水道再編推進事業分元金	53,455 千円
									基幹水道構造物の耐震化事業	45,000 千円
									未給水地区無水源簡易水道事業	21,200 千円
3	工	事	負	担	金		243,971			
	1	他	会	計	負	担	金	135,026		
			他	会	計	負	担	金	135,026	(一般会計負担金)
									配水管移設に伴う工事負担金	82,599 千円
									消火栓設置に伴う工事負担金	8,487 千円
									(下水道事業会計負担金)	
									配水管移設に伴う工事負担金	43,940 千円
	2	そ	の	他	負	担	金	108,945		
			そ	の	他	負	担	金	108,945	配水管移設に伴う工事負担金
4	補	助	金				245,283			
	1	国	庫	補	助	金	245,283			
			国	庫	補	助	金	245,283	水道管路緊急改善事業	220,846 千円
									水道未普及地域解消事業	21,761 千円
									基幹水道構造物の耐震化事業	2,676 千円

款	項	目	節	予定額 (千円)	内	訳
	5		固定資産売却代金	1		
		1	固定資産売却代金	1		
			固定資産売却代金	1		
	6		基金収入	1,207	基金の運用利息	
		1	建設補償金基金収入	11		
			建設補償金基金収入	11	建設補償金基金の運用利息	
		2	土地基金収入	1,196		
			土地基金収入	1,196	土地基金の運用利息	
	7		基金繰入金	53,758	基金からの繰入金	
		1	基金繰入金	53,758		
			基金繰入金	53,758	土地取得等に伴う基金からの繰入金	

(4) 資本の支出

ア 対前年度当初予算目別比較

(単位:千円・%)

款 項	目	令和3年度		令和2年度		差 引 増 減	
		当 初 (A)	構成比	当 初 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
1	資本の支出	6,413,786	100	5,747,101	100	666,685	11.6
1	建設改良費	5,162,016	80.5	4,565,206	79.4	596,810	13.1
	1 浄水施設費	1,091,601	17.0	1,085,773	18.9	5,828	0.5
	2 配水施設費	1,165,241	18.2	1,008,336	17.5	156,905	15.6
	3 配水施設整備事業費	2,000,000	31.2	2,000,000	34.8	—	—
	4 未給水地区無水源 簡易水道事業費	124,500	1.9	33,744	0.6	90,756	269.0
	5 新市庁舎 建設事業費	596,588	9.3	297,717	5.2	298,871	100.4
	6 量水器整備費	56,702	0.9	45,250	0.8	11,452	25.3
	7 営業設備費	36,892	0.6	42,939	0.7	△ 6,047	△ 14.1
	8 リース債務支払額	19,835	0.3	13,262	0.2	6,573	49.6
	9 システム構築費	70,657	1.1	38,185	0.7	32,472	85.0
2	企業債償還金	1,062,921	16.6	1,054,934	18.4	7,987	0.8
3	投 資	159,496	2.5	109,424	1.9	50,072	45.8
	1 基金造成費	59,496	0.9	9,424	0.2	50,072	531.3
	2 投資有価証券購入費	100,000	1.6	100,000	1.7	—	—
4	返還金	29,353	0.4	17,537	0.3	11,816	67.4
	1 補助金返還金	29,353	0.4	17,537	0.3	11,816	67.4
資本の収支不足額		5,518,046		5,049,630		468,416	
補 て ん 財 源	当年度分消費税及び地方消費税 資本の収支調整額	384,833		342,735		42,098	
	損益勘定留保資金	3,580,093		3,012,684		567,409	
	減 債 積 立 金	77,656		84,711		△ 7,055	
	建設改良積立金	1,417,175		1,601,306		△ 184,131	
	基金積立金	58,289		8,194		50,095	

イ 節別内訳

款	項目	節	予定額 (千円)	内 訳	
1	資本的支出		6,413,786		
	1	建設改良費	5,162,016		
		1	浄水施設費	1,091,601	
		工事費	1,032,692	手熊浄水場浄水施設改良工事 ダム情報基盤総合整備事業に関する負担金 式見取水ポンプ場ポンプほか更新工事ほか	
		事務費	58,909	人件費(正規8人)、純事務費	
		2	配水施設費	1,165,241	
		工事費	1,026,859	つつじが丘配水槽築造工事 小浦・大浜地区(径600耗)送水管布設工事(1工区) 小浦・大浜地区(径600耗)送水管布設工事(2工区)ほか	
		事務費	138,382	人件費(正規18人)、純事務費	
		3	配水施設整備費	2,000,000	
		工事費	1,913,291	配水管布設工事ほか	
		事務費	86,709	人件費(正規11人)、純事務費	
		4	未給水地区無水源簡易水道事業費	124,500	
		工事費	124,494	宮摺地区、以下宿地区、大野・毛首地区における配水施設整備工事ほか	
		事務費	6	純事務費	
		5	新市庁舎建設費	596,588	新市庁舎建設事業費に係る一般会計への負担金
		工事費	596,588	新市庁舎建設工事等負担 市庁舎別館跡地駐車場等設計委託負担	
		6	量水器整備費	56,702	貯蔵品として保有する水道メーターの払出し及び購入に要する経費
		量水器整備費	56,702	水道メーター	
		7	営業設備費	36,892	
		営業設備費	36,892	全自動固相抽出装置購入ほか	
		8	リース債務支払額	19,835	
		リース債務支払額	19,835	ハンディターミナル、アセットマネジメント支援情報システムサーバー等機器リース料ほか	
		9	システム構築費	70,657	
		工事費	70,657	上下水道アセットマネジメント支援情報システム構築業務委託ほか	

款	項目	節	予定額(千円)	内	訳
	2	企業債償還金	1,062,921	企業債の元金償還金	
		1 企業債償還金	1,062,921		
		企業債償還金	1,062,921		
	3	投資	159,496		
		1 基金造成費	59,496		
		建設補償金基金	11	建設補償金基金への積立金	
		土地基金	59,485	土地基金への積立金	1,196 千円
				基金積立金相当額	58,289 千円
		2 投資有価証券購入費	100,000		
		投資有価証券購入費	100,000	長期債券の購入費用	
	4	返還金	29,353		
		1 補助金返還金	29,353		
		国庫補助金返還金	29,353	令和元年度水道管路・基幹水道構造物の耐震化事業等の国庫補助金に係る消費税相当額の返還	

2 水道事業の主要事業等

(1) 配水施設整備事業

予算額 2,000,000 千円

ア 概要

破損事故の未然防止、管路の耐震化、漏水防止対策の強化及び出水不良の解消を目的として老朽管の更新、新規布設等を行うものであり、第11次配水施設整備事業として、平成30年度から令和4年度までの5か年継続事業（総事業費100億円、総事業量：φ30～1,100、L=62.1km）で実施するもの。

イ 事業内容

区分	全体事業 (平成30年度～令和4年度)		令和3年度事業	
	内容	事業費 千円	内容	事業費 千円
老朽管布設替 及び新規布設	配水管 φ30～1,100 L=62.1km (老朽管布設替) L=52.7km (新規布設) L=9.4km	9,486,727	配水管 φ30～900 L=11.6km (老朽管布設替) L=8.4km 三和町、草住町 ほか (新規布設) L=3.2km 尾上町、東出津町 ほか	1,903,291
調査費・補償費		88,780	補償費	10,000
事務費	人件費、純事務費	424,493	人件費、純事務費	86,709
計		10,000,000		2,000,000

ウ 更新管路の選定方法

更新する管路の選定は、管の種類や経過年数等による「管の状況」、腐食度や事故履歴等による「老朽面」、避難所等重要拠点への影響や影響世帯数等による「耐震面」、水圧低下の影響度等による「水理面」、残留塩素の減少等による「水質面」から、管路ごとに更新の優先度を点数化し、原則として点数の高い管路から優先的に更新を進めている。

エ 財源内訳

(単位：千円)

区分	事業費	財源内訳				
		企業債 ※1	出資金 ※2	国庫補助金 ※3	その他	自己資金
補助	662,540	100,000	23,200	220,846	—	318,494
単独	1,337,460	—	38,200	—	—	1,299,260
計	2,000,000	100,000	61,400	220,846	—	1,617,754

※1 企業債：充当率100%（交付税措置率-%）

※2 出資金：一般会計出資金（水道管路の耐震化事業費の1/4）

※3 国庫補助金：生活基盤施設耐震化等交付金（水道管路緊急改善事業）
（補助率 1/3）

オ 管路更新時におけるコスト縮減について

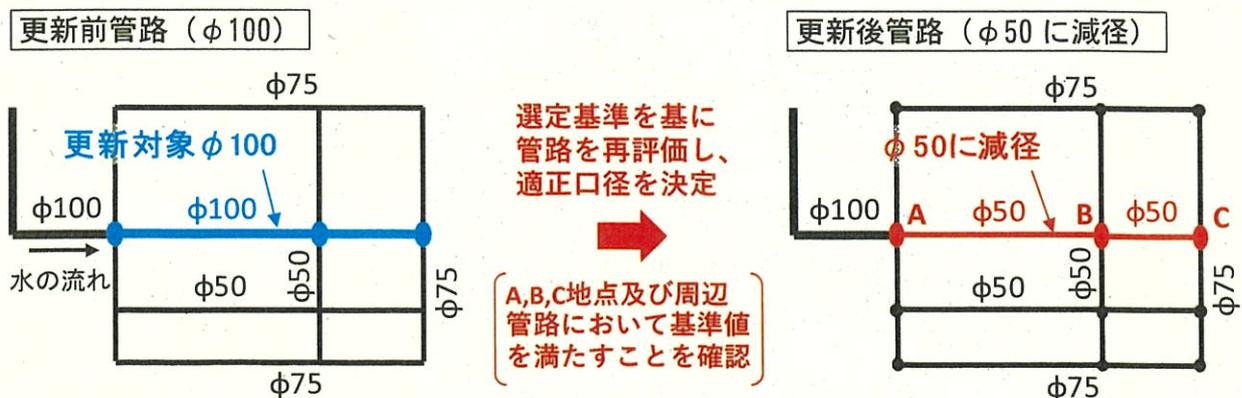
これまで、老朽化した配水管路の更新時には、給水の支障とならないよう、現況と同じ口径での更新を基本としてきた。しかし、今後、人口減少に伴う料金収益の減少、管路の老朽化による更新費用の増大が見込まれる中、コスト縮減を図っていくため、管路更新時における口径選定の基準を定め、管路の再評価を行い、給水に支障とならない範囲でダウンサイジング（減径）を積極的に進めていくこととした。

(ア) 口径選定基準の主な内容

水道管網解析システムを用いて管路の水圧や流速等を解析・再評価し、最適な口径を選定するため、主に次の内容について基準値を整理した。

- a 市民への給水に支障とならない水圧の基準値を明確化
（最小水圧 0.15MPa 以上の確保）
- b 管路に負担とならない流速の基準値を明確化
（最大流速 3.0m/秒以下の確保）
- c 有事（火事）の際にも市民への給水が最低限行える基準値を明確化
（消火栓使用時における最小水圧 0.10MPa 以上の確保）

(イ) 管路更新時のダウンサイジング実施イメージ



配水施設整備事業主要施工箇所位置図



径 500 耗配水管
布設状況写真

(2) 浄水施設事業

予算額 1,091,601 千円

ア 概要

安定した水の供給を図るため、老朽化した浄水施設等の改良を計画的に行うほか、長崎県と共同でダム施設の改良工事等を実施するもの。

イ 事業内容

(単位:千円)

区分	主な内容	事業費
浄水施設等の改良	【単独】 <ul style="list-style-type: none"> ・手熊浄水場浄水施設改良工事 (令和2年度債務負担行為設定) ・式見取水ポンプ場ポンプほか更新工事 (令和2年度債務負担行為設定) ・矢上導水管推進工事 (令和3年度債務負担行為設定) ・三重浄水場 No. 2 送水ポンプ更新工事 ・東長崎浄水場 2 系沈殿池ほか機械設備更新工事 	757,751
ダム施設の改良	【単独】 <ul style="list-style-type: none"> ・ダム堰堤改良事業に係る負担金 ・ダム情報基盤総合整備事業に係る負担金 	274,941
事務費	【単独】 <ul style="list-style-type: none"> ・人件費、純事務費 	58,909

ウ 財源内訳

(単位:千円)

区分	事業費	財源内訳				
		企業債	出資金	国庫補助金	その他 ※1	自己資金
単独	1,091,601	—	—	—	27,695	1,063,906

※1 その他：基金繰入金

エ 手熊浄水場改良・耐震化事業全体スケジュール

概 要		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
1期 工事	連絡管布設工事	⇔						
2期 工事	浄水施設改良・耐震化工事 (ろ過池等の改良・耐震化)		⇔					
3期 工事	浄水施設改良工事 (浄水池等の改良)				⇔			
4期 工事	浄水施設改良・耐震化工事 (70cc形成池等の改良・耐震化)						⇔	

オ 債務負担行為 (令和3年度設定分)

(単位: 千円)

	期間	限度額
矢上導水管推進工事	令和3年度から 令和4年度まで	137,000

(ア) 限度額の年度内訳

(単位: 千円)

	令和3年度	令和4年度	合計
矢上導水管推進工事	—	137,000	137,000

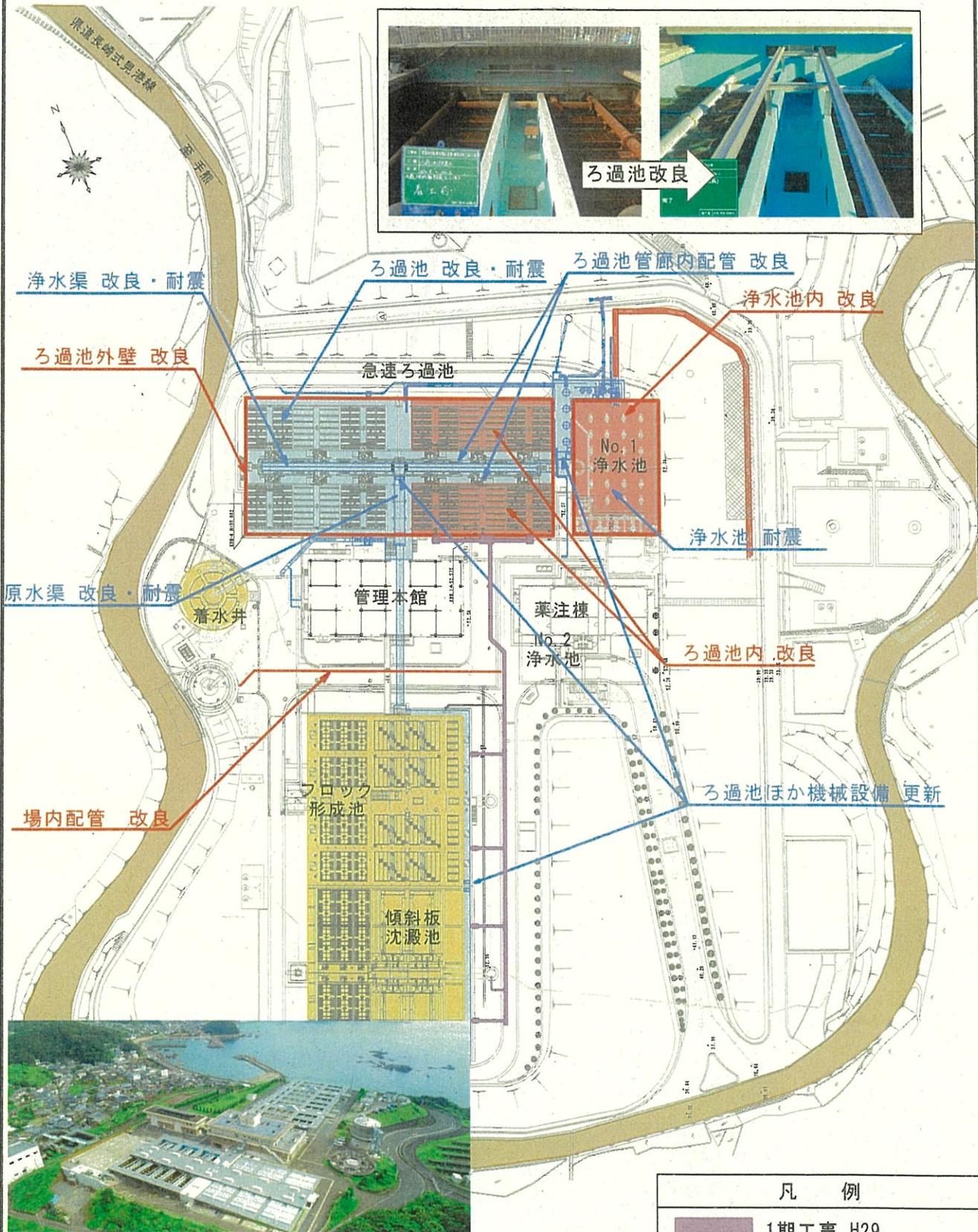
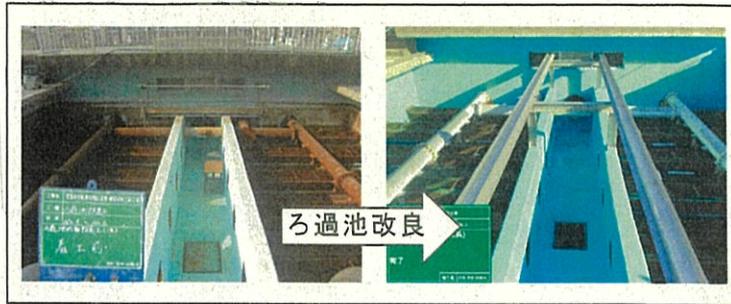
※債務負担行為限度額は太黒枠箇所

(イ) 限度額の財源内訳

(単位: 千円)

	事業費	財源内訳				
		企業債	出資金	国庫補助金	その他	自己資金
矢上導水管推進工事	137,000	—	—	—	—	137,000

手熊浄水場 改良・耐震化事業



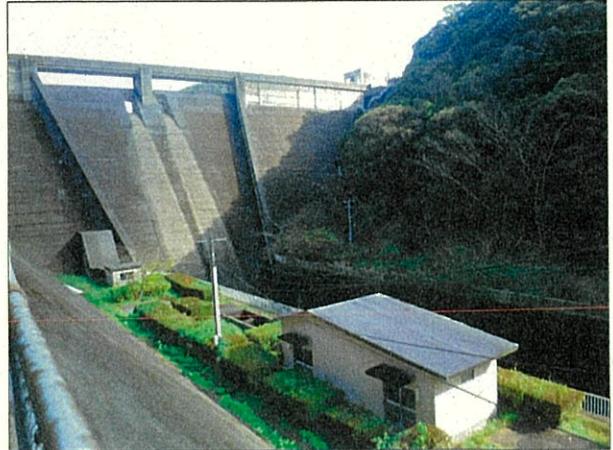
(施設の状況)
昭和50年築造 46年経過

凡 例	
	1期工事 H29
	2期工事 H30~R2
	3期工事 R2~R3
	4期工事 R4~R5

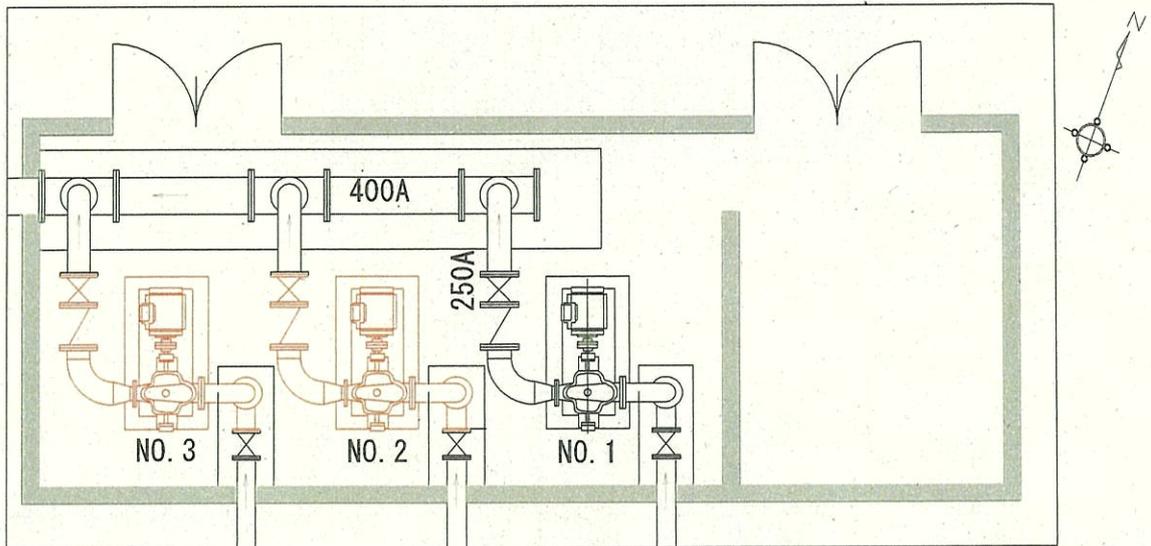
式見取水ポンプ場ポンプほか更新工事



位置図



ポンプ場外観写真



ポンプ配置図

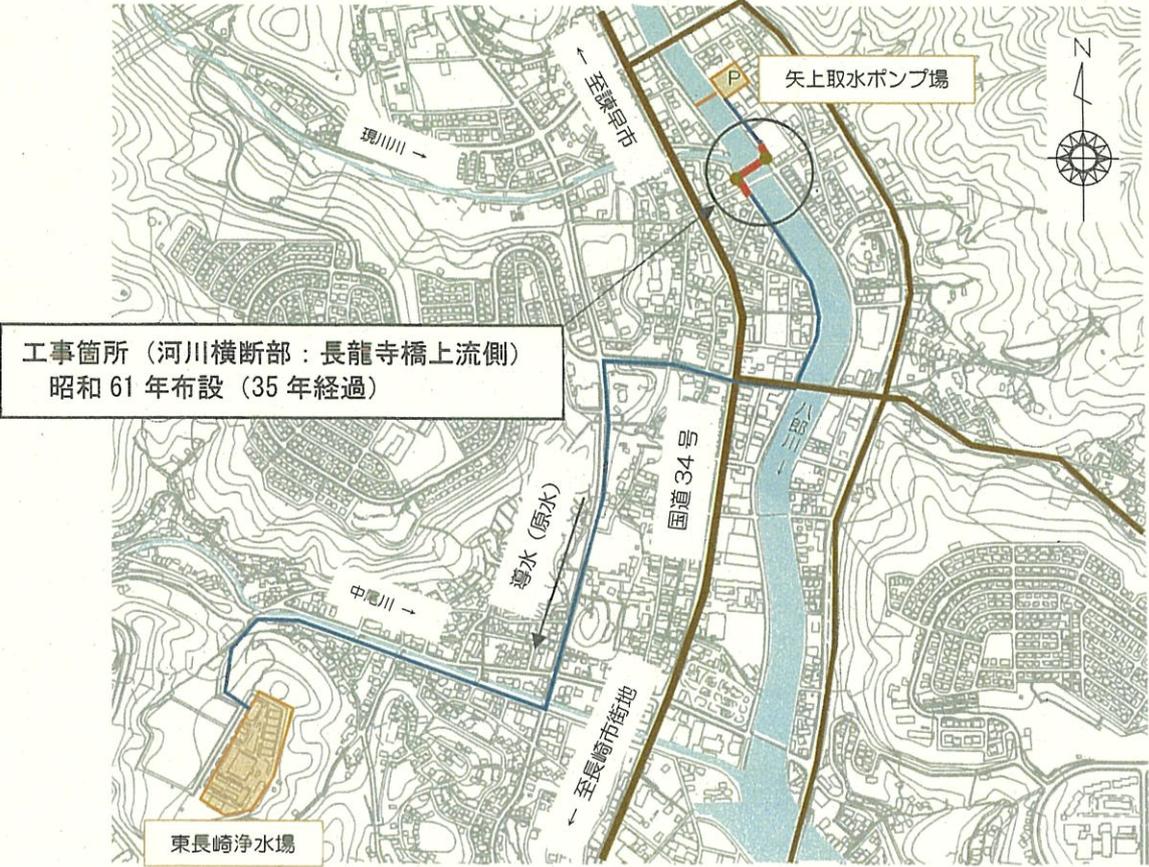


ポンプ状況写真

(ポンプの状況)
昭和54年設置 42年経過

(今回更新内容)
スペックの適正化
(ポンプ能力及び台数の見直し)
横軸両吸込渦巻ポンプ 3台 → 2台
電動式外ねじ仕切弁 3台 → 2台
急閉逆止弁 3台 → 2台

矢上導水管推進工事



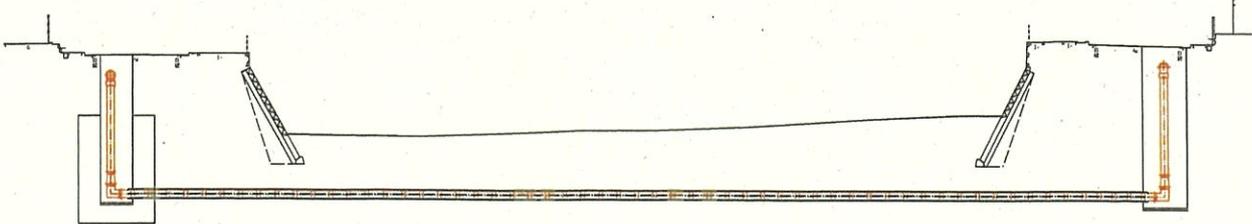
工事箇所 (河川横断部：長龍寺橋上流側)
昭和61年布設 (35年経過)

開削工 L=10.4m
(ダクタイトル鑄鉄管φ450)

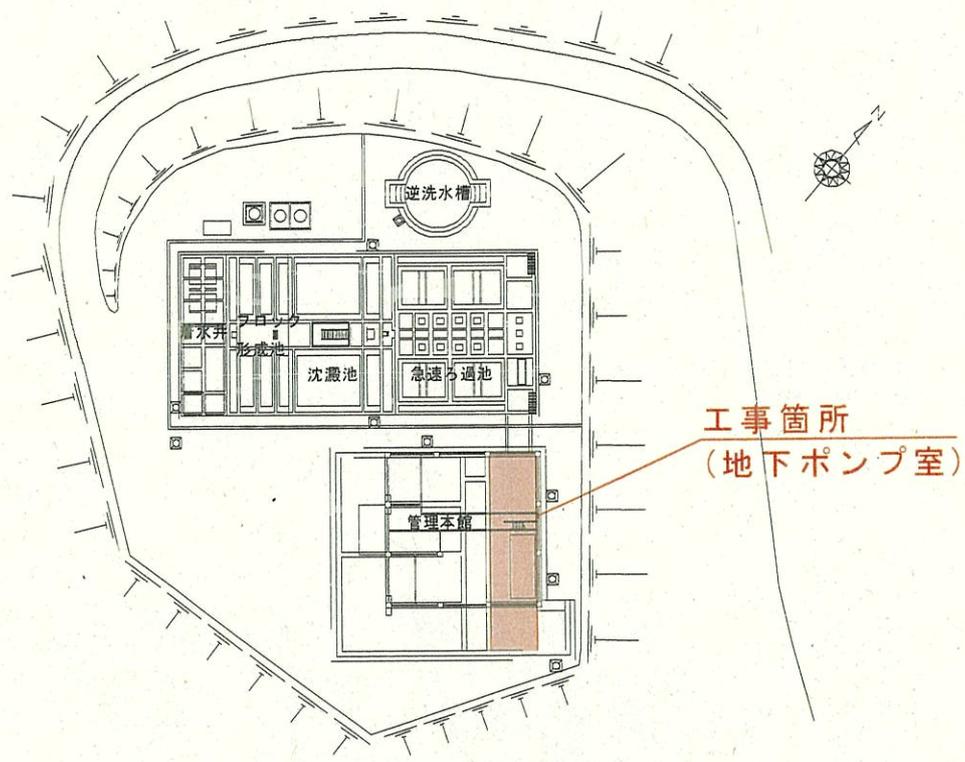
開削工 L=36.7m
(ダクタイトル鑄鉄管φ450)



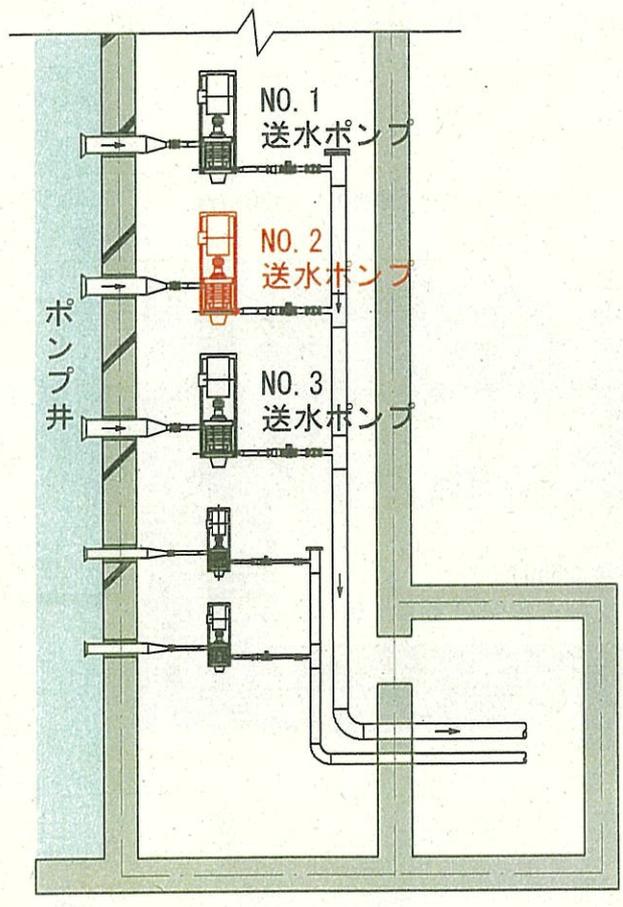
推進工 L=70.5m
(さや管 鋼管φ650)
(管挿入 ダクタイトル鑄鉄管φ500)



三重浄水場No. 2送水ポンプ更新工事



三重浄水場平面図



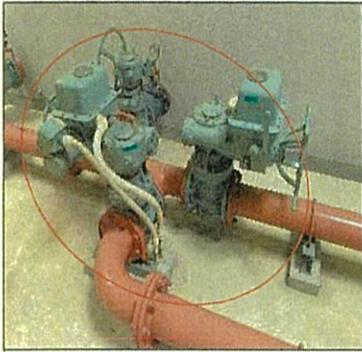
ポンプ配置図



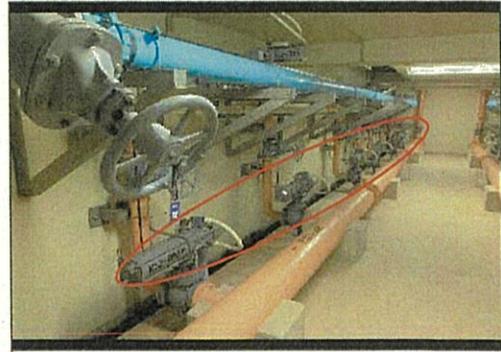
ポンプ状況写真

(ポンプの状況)
 昭和54年設置 42年経過
 (今回更新内容)
 横軸多段渦巻ポンプ 1台

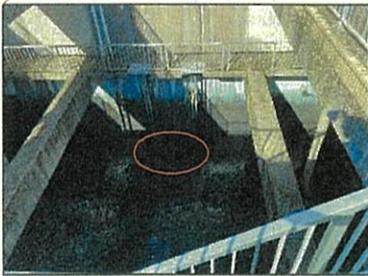
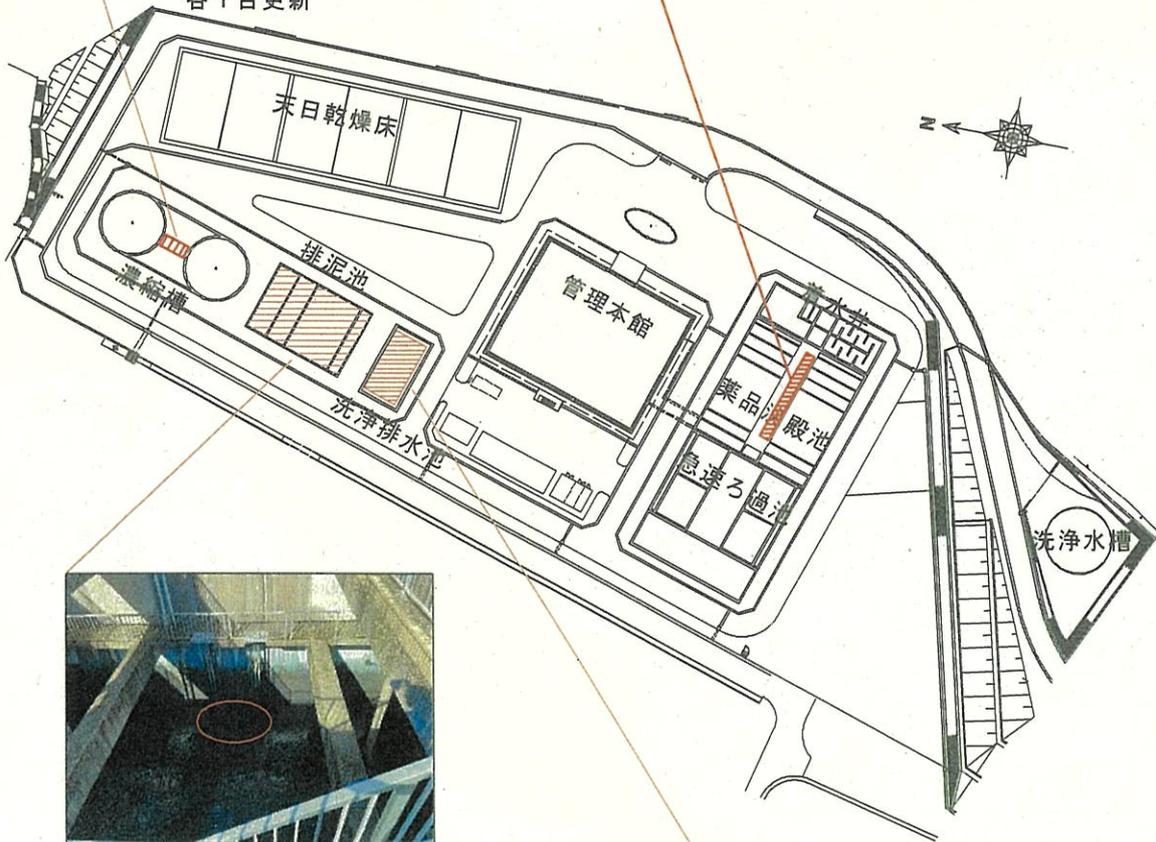
東長崎浄水場2系沈殿池ほか機械設備更新工事



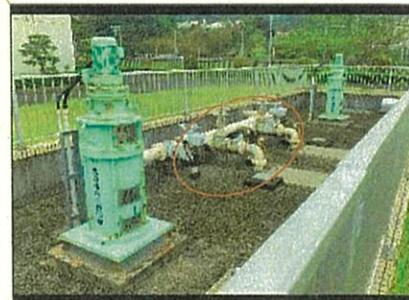
一次濃縮槽送泥弁
二次濃縮槽切替弁
各1台更新



排泥弁 6台更新



排泥池送泥ポンプ
2台更新

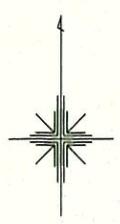


洗淨排水池返送弁・送泥弁
各1台更新
洗淨排水池返送・送泥ポンプ
各1台更新

(機器の状況)
平成11年設置 22年経過
(今回更新内容)

一次濃縮槽送泥弁	1台
二次濃縮槽切替弁	1台
排泥池送泥ポンプ	2台
洗淨排水池返送ポンプ	1台
洗淨排水池送泥ポンプ	1台
洗淨排水池返送弁	1台
洗淨排水池送泥弁	1台
排泥弁	6台

ダム堰堤改良事業



雪浦ダム
ゲート上屋設計



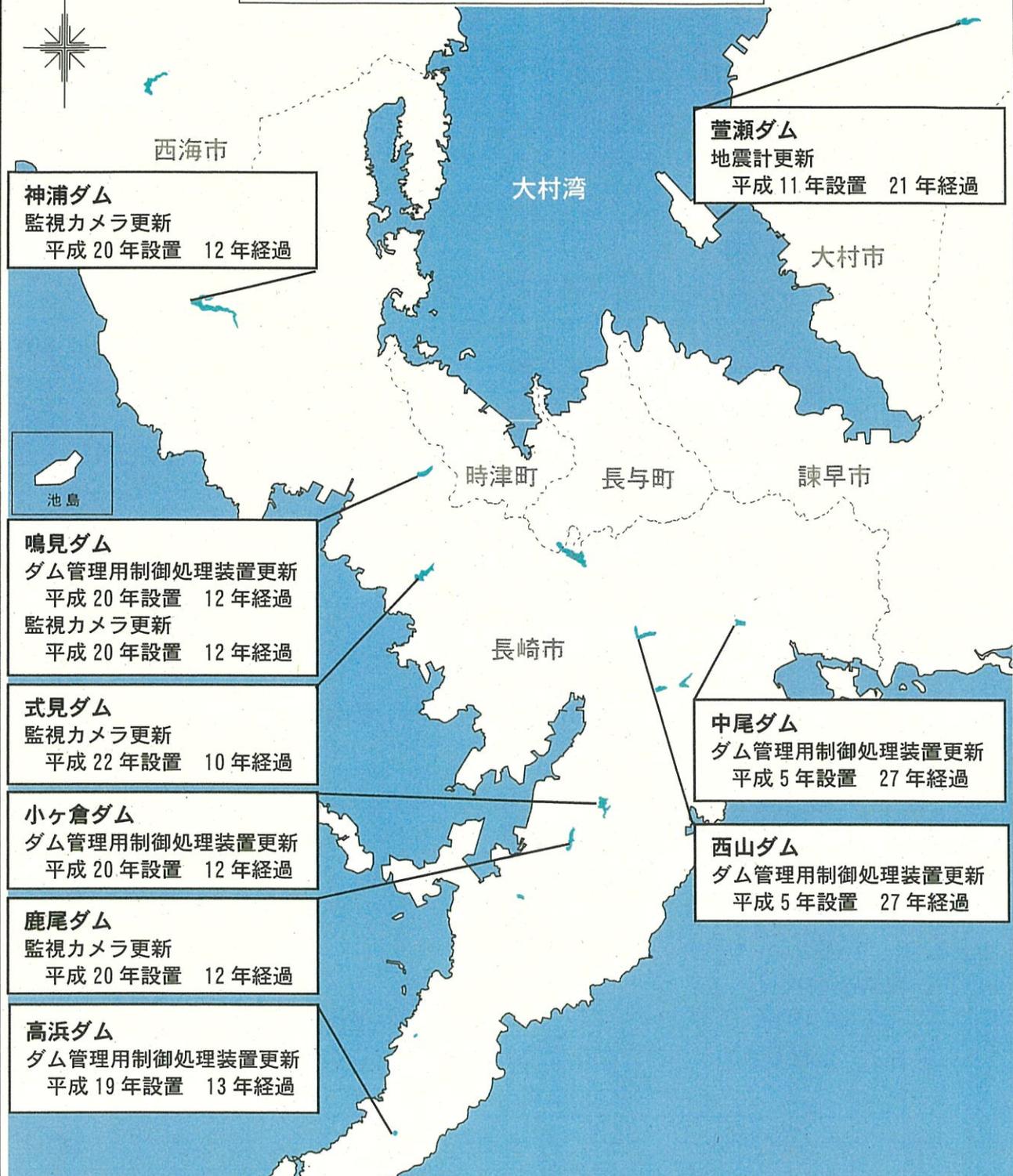
池島

ゲート上屋設計



ゲート上屋イメージ図

ダム情報基盤総合整備事業



ダム管理用制御処理装置更新

地震計更新

監視カメラ更新



(3) 配水施設事業

予算額 1,165,241 千円

ア 概要

安定した水の供給を図るため、老朽化した配水施設の改良や耐震化を計画的に行うほか、他事業の施工に伴い支障となる配水管の移設依頼工事等を実施するもの。

イ 事業内容

(単位:千円)

区分	主な内容	事業費
配水施設の改良	【単独】 ・小浦・大浜地区(径600 耗)送水管布設工事 (令和2年度債務負担行為設定) ・減圧槽監視装置設置工事 ・Web監視装置設置工事 ・三川ポンプ場ほか電気設備更新工事	451,605
配水施設の耐震化	【補助】 ・つつじが丘配水槽築造工事 (令和2年度債務負担行為設定) 【単独】 ・立山配水槽更新(用地取得費)	208,808
移設依頼工事	【単独】 ・国・県・市施工道路改良工事等に伴う配水管布設工事 φ30~300 L=2.8 km	366,446
事務費	【単独】 ・人件費、純事務費	138,382

ウ 財源内訳

(単位:千円)

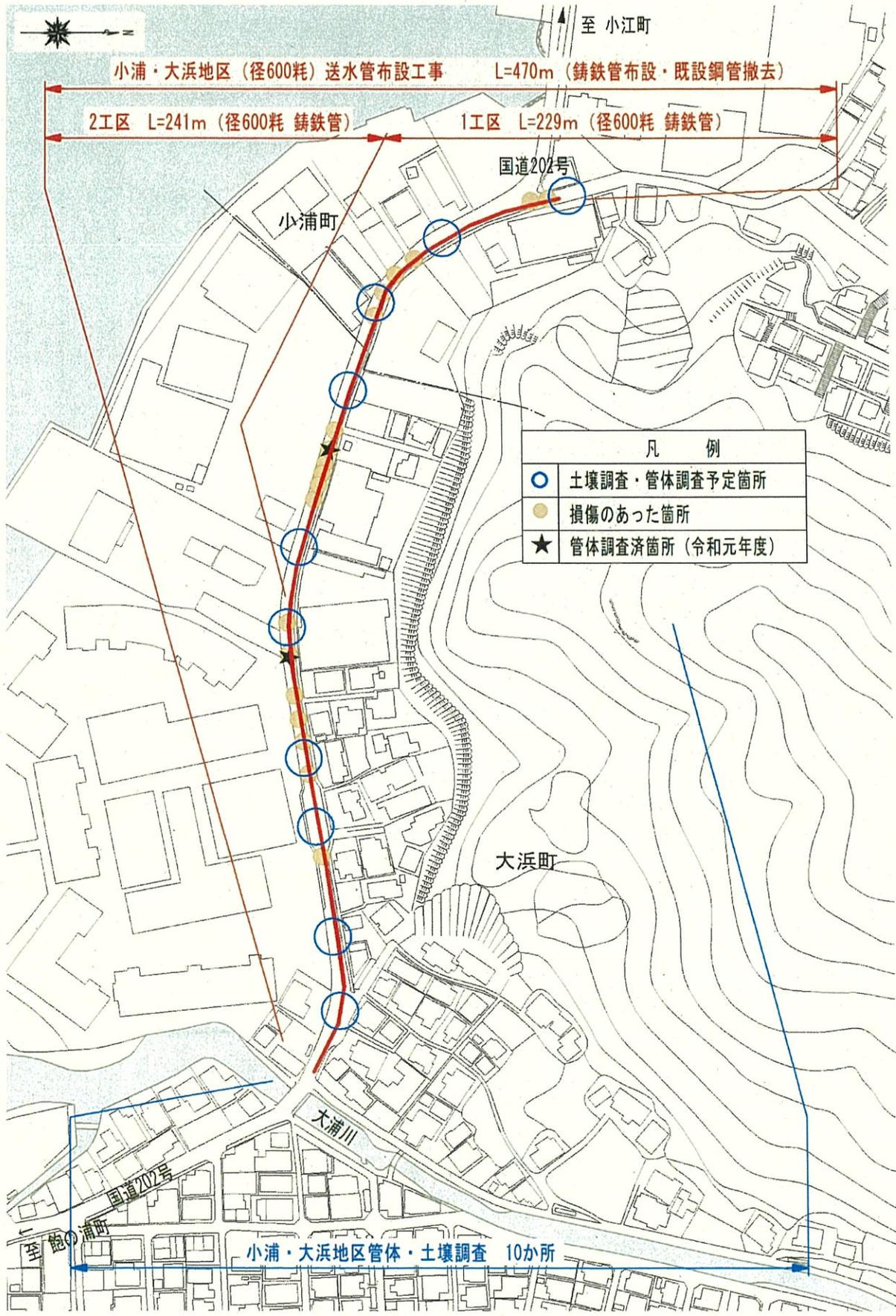
区分	事業費	財源内訳				
		企業債	出資金 ※1	国庫補助金 ※2	その他 ※3	自己資金
補助	183,073	—	45,000	2,676	—	135,397
単独	982,168	—	—	—	270,034	712,134
計	1,165,241	—	45,000	2,676	270,034	847,531

※1 出資金：一般会計出資金(基幹水道構造物の耐震化事業費の1/4)

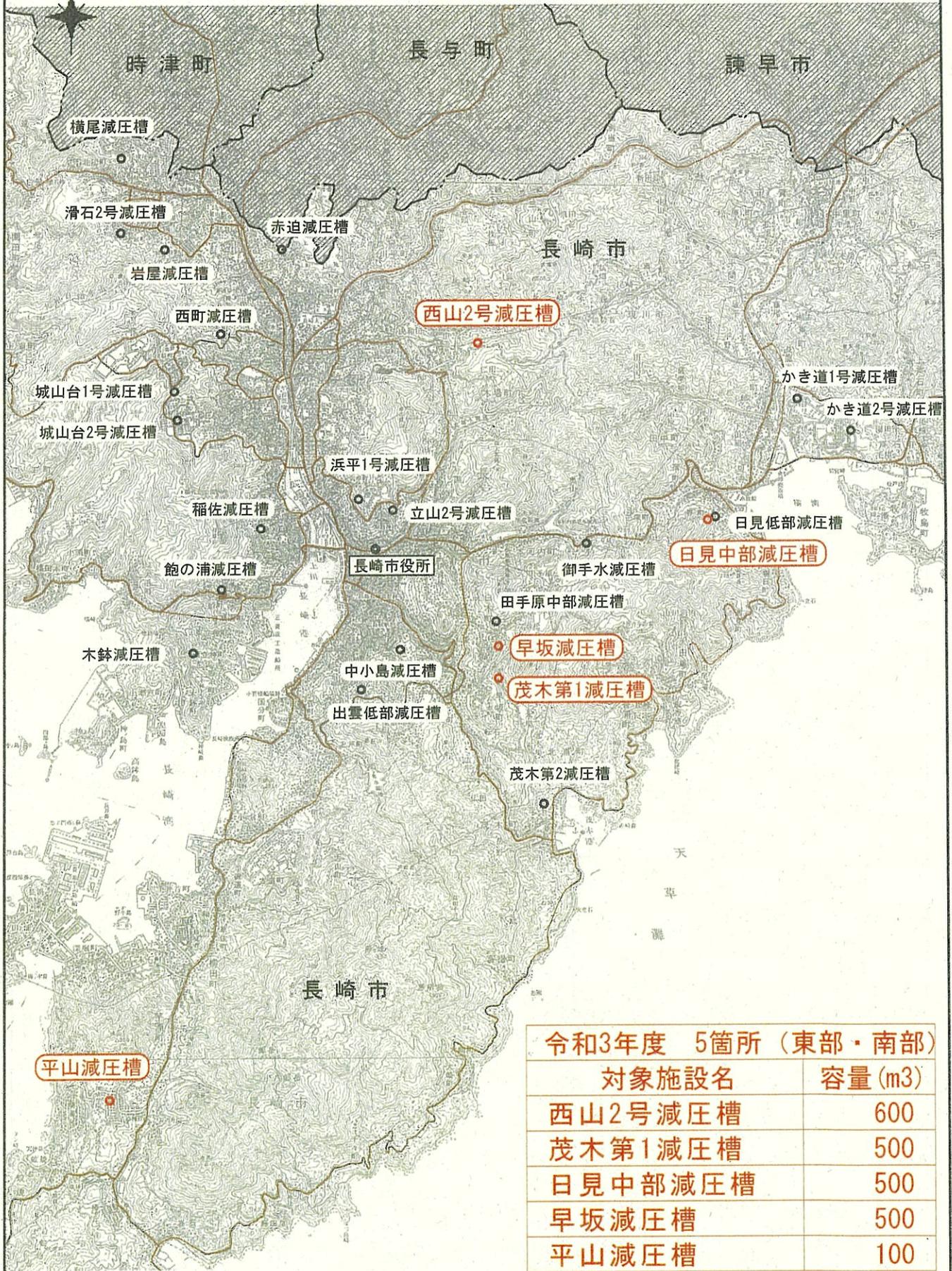
※2 国庫補助金：生活基盤施設耐震化等交付金(基幹水道構造物の耐震化事業)
(補助率 1/3)

※3 その他：工事負担金(243,971千円)、基金繰入金(26,063千円)

小浦・大浜地区（径 600 耗）送水管布設工事



減圧槽監視装置設置工事 位置図



令和3年度 5箇所 (東部・南部)	
対象施設名	容量(m3)
西山2号減圧槽	600
茂木第1減圧槽	500
日見中部減圧槽	500
早坂減圧槽	500
平山減圧槽	100

Web監視装置設置工事位置図



凡 例	
■	R3 設置予定施設
■	設置済施設 (タンク)
●	設置済施設 (ポンプ)

三川ポンプ場ほか電気設備更新工事



位置図



三川配水槽計装盤写真

(盤設置状況)
計装盤更新 1面
平成7年設置 26年経過



三川ポンプ場ポンプ操作盤写真

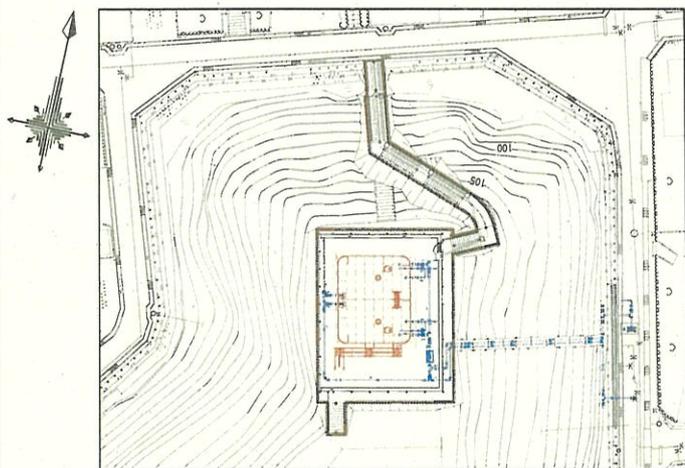
(盤設置状況)
ポンプ操作盤更新 1面
平成7年設置 26年経過

つつじが丘配水槽築造工事

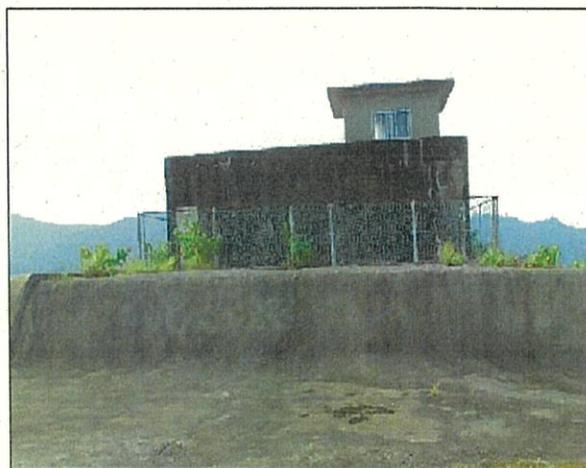
位置図



平面図



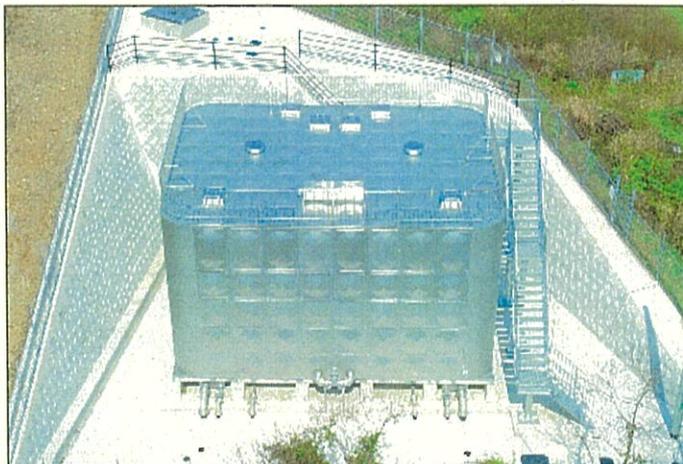
現況写真



完成イメージ写真

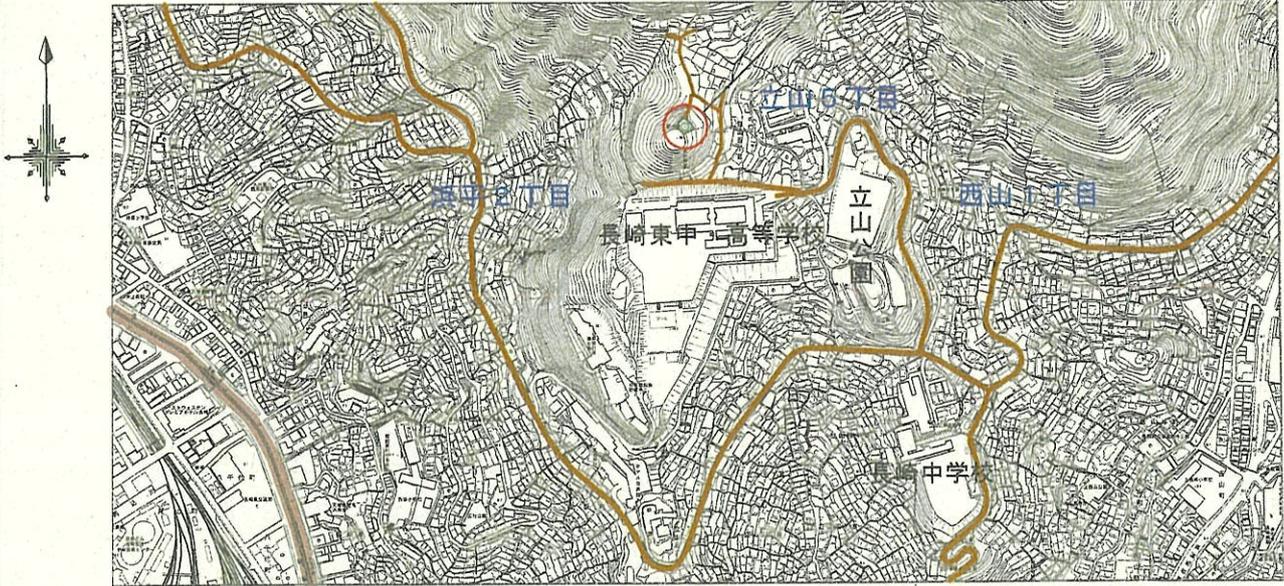
(施設の概要)
昭和46年築造 50年経過
容量 350m³

(今回の更新内容)
ステンレス製タンク
10.0m × 8.0m × H5.5m
容量 400m³

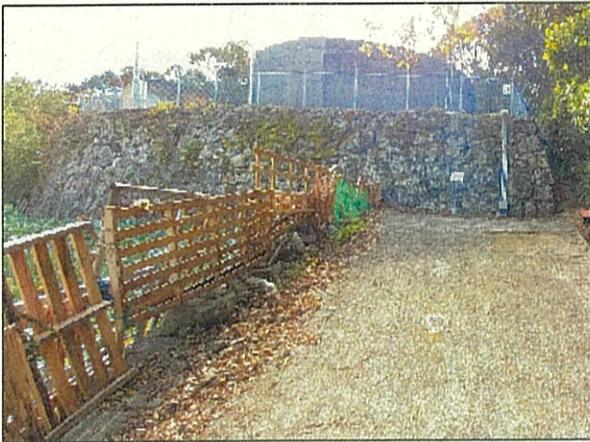


立山配水槽更新

位置図 立山配水槽



現況写真



(施設の概要)
 昭和43年築造 53年経過
 容量 1,000m³

平面図



スケジュール

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
用地取得					
詳細設計 保安林解除					
工事					

(4) 未給水地区無水源簡易水道事業

予算額 124,500 千円

ア 概要

水道未普及地域である3地区（宮摺地区、以下宿地区、大野・毛首地区）の解消を図るため、令和2年度から令和6年度までの5か年（総事業費8億2,024万4千円）で実施するもので、令和3年度は3地区の管布設、詳細設計、用地取得、分筆登記などを行う。

イ 事業内容

区分	全体事業 (令和2年度～令和6年度)		令和3年度事業	
	内容	事業費 千円	内容	事業費 千円
配水施設	送水管 L=4.7 km 配水管 L=6.1 km 配水槽、ポンプ設備等	725,944	宮摺地区 以下宿地区 大野・毛首地区	— 38,298 60,646
調査費		81,744	宮摺地区 以下宿地区 大野・毛首地区	— 15,000 —
用地・補償費		10,550	宮摺地区 以下宿地区	7,150 3,400
事務費	純事務費	2,006	純事務費	6
計		820,244		124,500

ウ 財源内訳

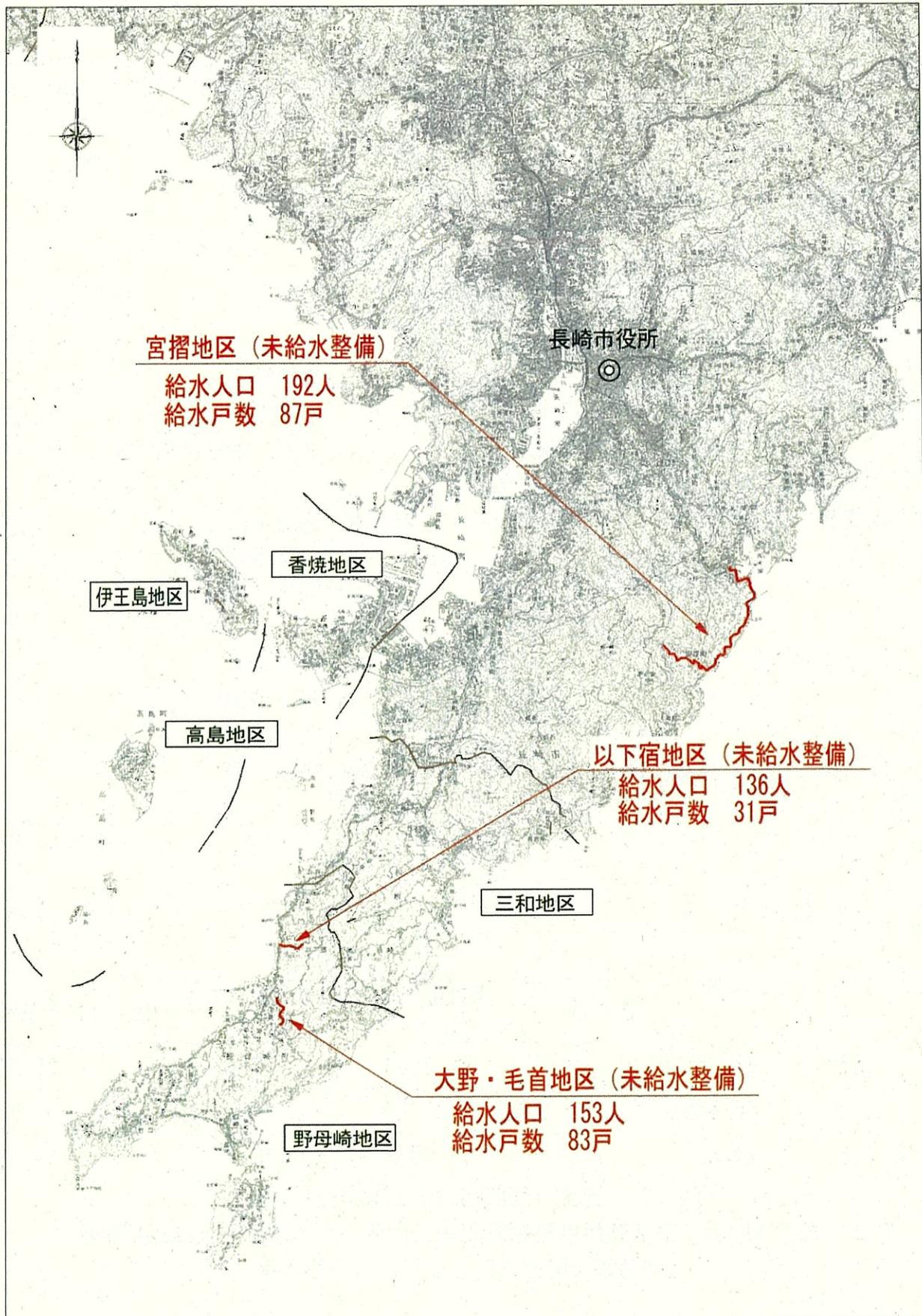
(単位：千円)

区分	事業費	財源内訳				
		企業債	出資金 ※1	国庫補助金 ※2	その他	自己資金
補助	63,854	—	21,200	21,761	—	20,893
単独	60,646	—	—	—	—	60,646
計	124,500	—	21,200	21,761	—	81,539

※1 出資金：一般会計出資金（国庫補助対象事業費の1/3）

※2 国庫補助金：生活基盤施設耐震化等交付金（水道未普及地域解消事業）
（補助率 宮摺地区：4/10、以下宿地区：1/3）

未給水地区無水源簡易水道事業 位置図



宮摺地区計画図



凡	例
—	R3予定送・配水管
—	R4以降予定送・配水管
	対象家屋

配水槽予定地

ポンプ場予定地

宮摺公民館

宮高海水浴場

天草灘

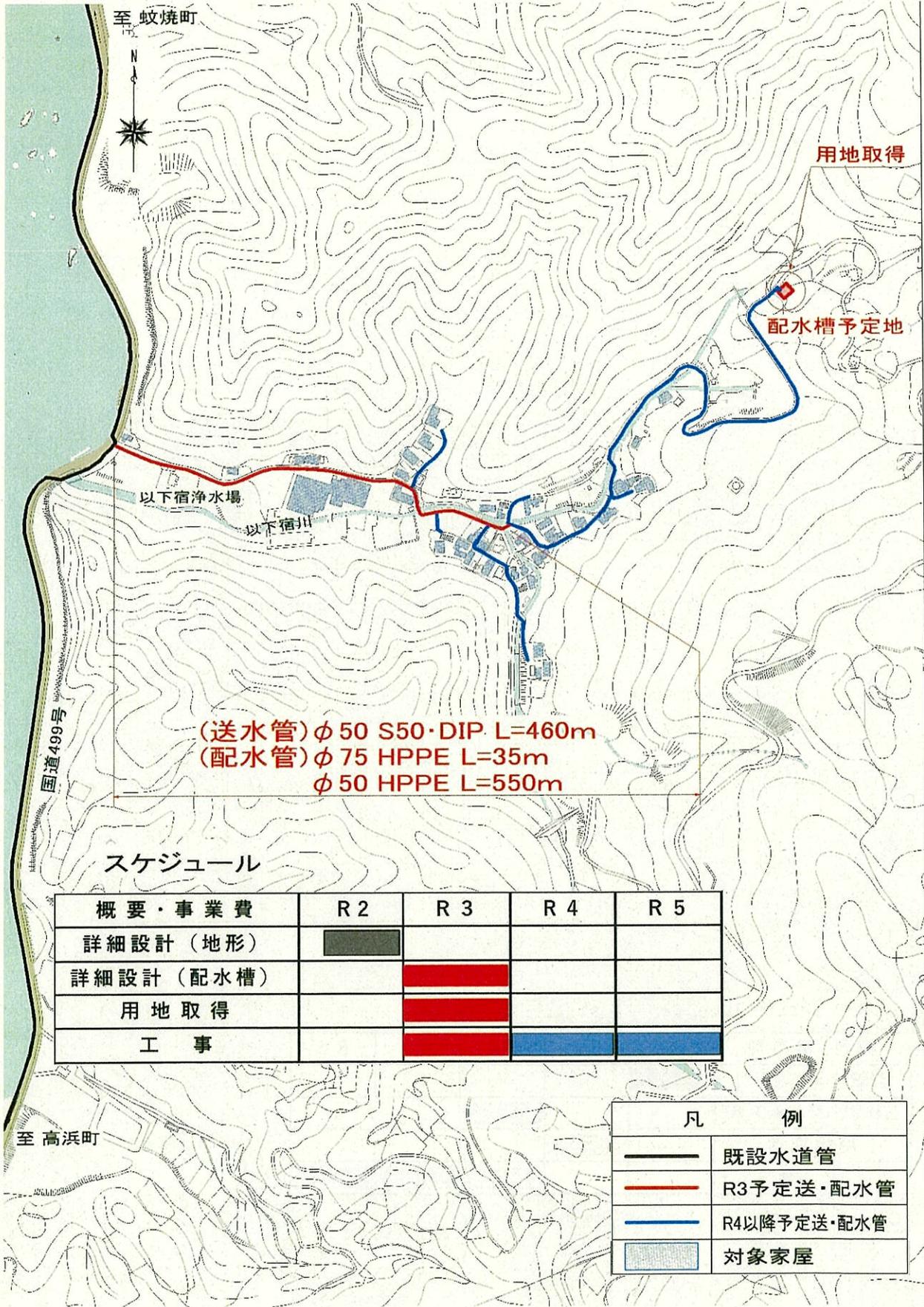
用地取得

スケジュール

概要・事業費	R2	R3	R4	R5	R6
詳細設計(地形)					
詳細設計(配水槽、P場)					
用地取得					
工事					

至大崎町

野母崎（以下宿地区）計画図



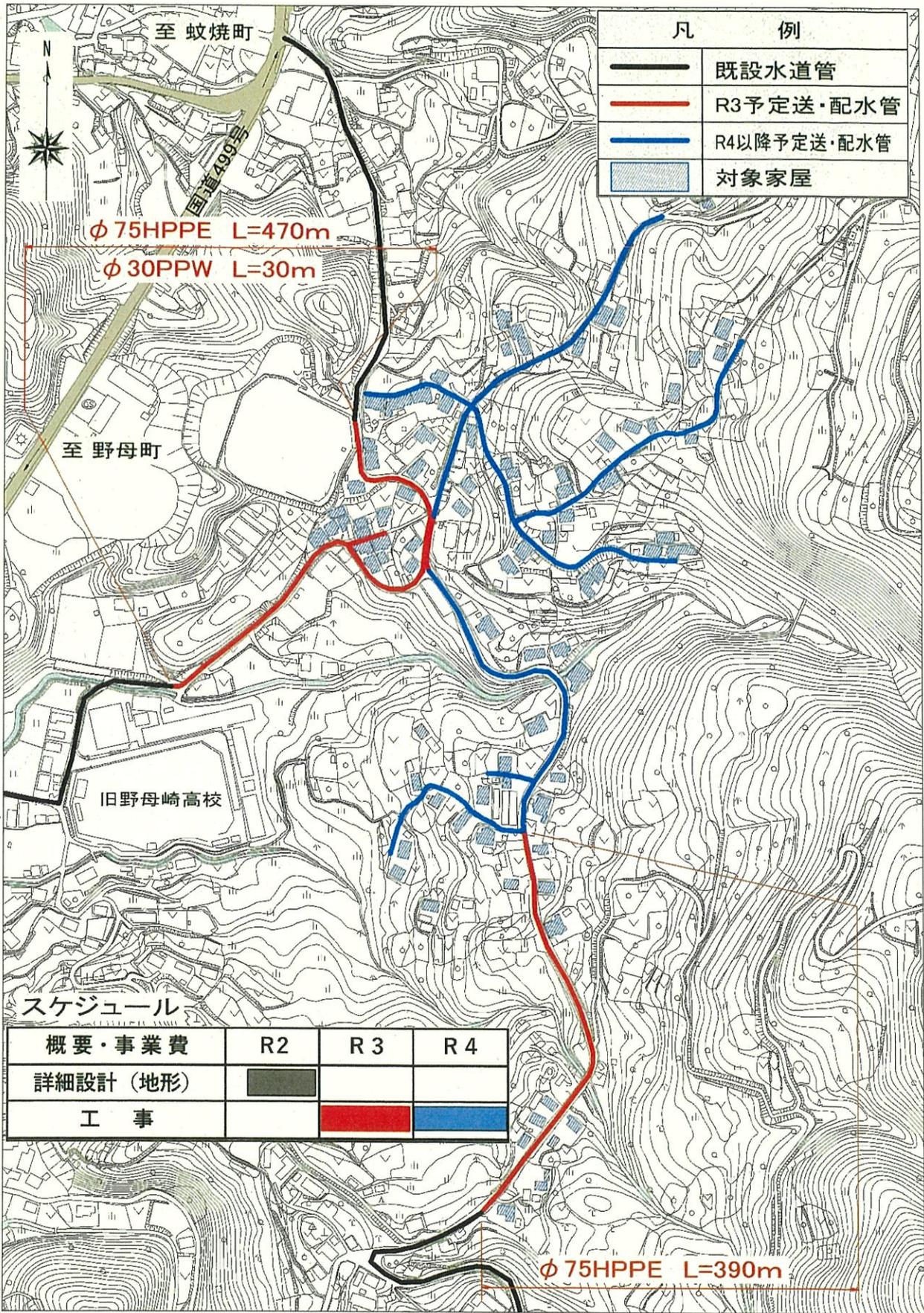
(送水管) ϕ 50 S50-DIP L=460m
 (配水管) ϕ 75 HPPE L=35m
 ϕ 50 HPPE L=550m

スケジュール

概要・事業費	R 2	R 3	R 4	R 5
詳細設計（地形）				
詳細設計（配水槽）				
用地取得				
工事				

凡 例	
—	既設水道管
—	R3予定送・配水管
—	R4以降予定送・配水管
■	対象家屋

野母崎（大野・毛首地区）計画図



凡 例	
	既設水道管
	R3予定送・配水管
	R4以降予定送・配水管
	対象家屋

スケジュール

概要・事業費	R2	R3	R4
詳細設計（地形）			
工事			

(5) 漏水調査業務委託

予算額 184,400 千円

ア 概要

道路陥没などの事故防止や水の有効利用を図るため、埋設された水道管から地下漏水を発見し修繕に繋げるもの。

イ 事業内容

調査する水道本管の延長が2 km から4 km となるように仕切弁を閉めて区画を形成し、使用量が少ない深夜の流量を測定することで漏水がある区画を抽出し、漏水がある場合は管路音聴及び戸別音聴等で漏水箇所を発見するもの。

ウ 財源内訳

(単位：千円)

区分	事業費	財源内訳				
		企業債	出資金	国庫補助金	その他	自己資金
単独	184,400	—	—	—	—	184,400

【参考】漏水調査の方法について

① 漏水がある区画の抽出



白色の丸印の仕切弁を閉めて、区画内への水の供給を赤色の丸印からに限定し、深夜の流量を測定して漏水の有無を判断



※赤色の点線内が調査範囲

※白色の線が水道本管、丸印が仕切弁、矢印が水の流れ

② 漏水箇所の特定



管路音聴調査



戸別音聴調査

③ 漏水発見件数

(単位：件)

平成30年度	429
令和元年度	372
令和2年度	362
令和3年1月末現在	

(6) 給配水施設維持管理業務委託

予算額 206,919 千円

ア 概要

市民からの出水の通報や地下漏水に対応するため、365日24時間体制で配水管及び給水管の破損に伴う修繕等を行うもの。

イ 事業内容

(単位：千円)

区分	主な内容	事業費
配水費	配水管の修繕等を行うもの。	105,322
給水費	水道メーター上流部の給水管の応急修繕等を行うもの。	101,597
合 計		206,919

ウ 財源内訳

(単位：千円)

区分	事業費	財源内訳				
		企業債	出資金	国庫補助金	その他	自己資金
単独	206,919	—	—	—	—	206,919

エ 債務負担行為（令和3年度設定分）

(単位：千円)

	期間	限度額
給配水施設維持管理業務委託	令和3年度から 令和6年度まで	699,000

(ア) 限度額の年度内訳

(単位：千円)

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	合計
給配水施設維持管理 業務委託	—	233,000	233,000	233,000	699,000

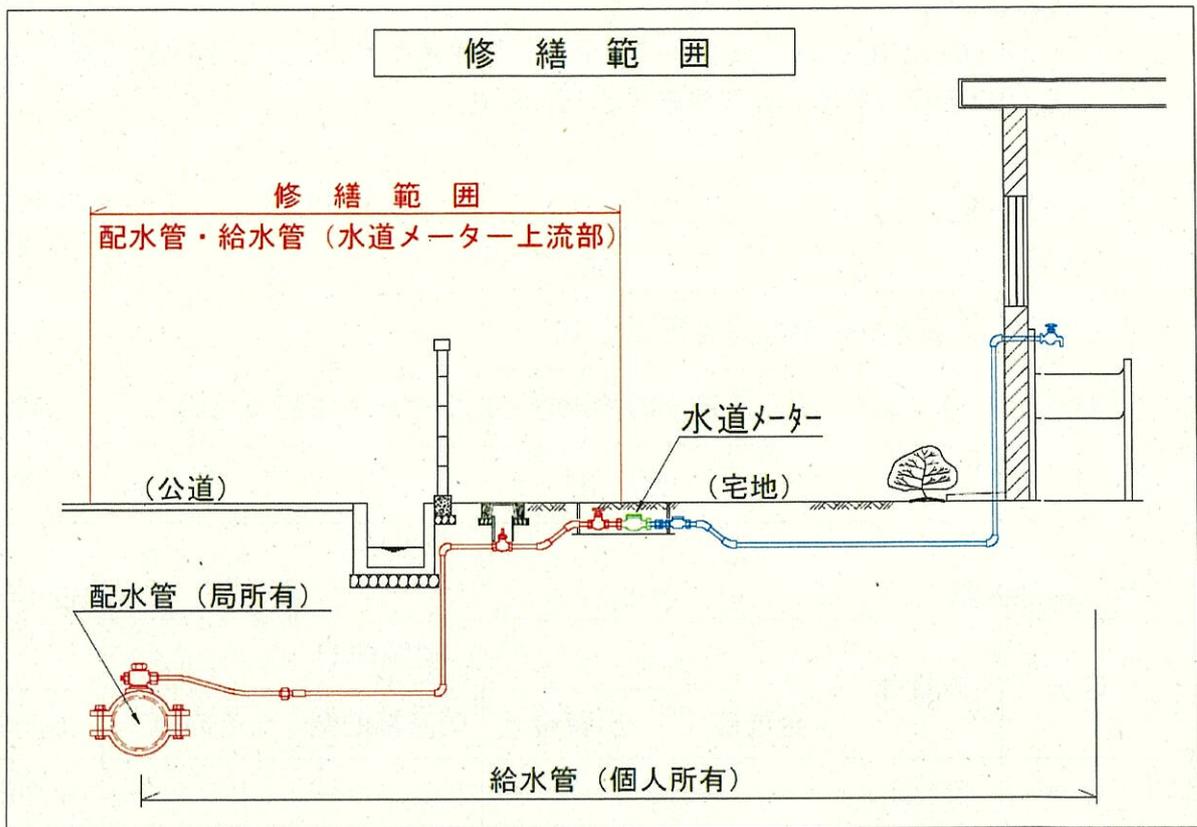
(イ) 限度額の財源内訳

(単位：千円)

	事業費	財源内訳				
		企業債	出資金	国庫補助金	その他	自己資金
給配水施設維持管理 業務委託	699,000	—	—	—	—	699,000

【参考】

① 修繕の範囲



② 令和3年度の予定件数 1,820件

(7) アセットマネジメント支援情報システム構築事業

予算額	水道	75,651千円
	下水道	75,401千円
	計	151,052千円

ア 概要

上下水道事業については、人口減少などによって収益の減少が見込まれるなか、将来に渡って良好な上下水道サービスを安定的に提供するとともに、より効果的な事業運営を図るため、アセットマネジメント（資産管理）の取り組みを推進している。

現在、さらに適切な資産管理を行うために、施設の台帳情報や維持管理情報を一括して管理することができるアセットマネジメント支援情報システムを構築しており、令和4年度に完成する予定としている。

イ 事業内容

(単位：千円)

主な内容	全体事業費			令和3年度事業費		
	水道事業	下水道事業	計	水道事業	下水道事業	計
【単独】 ・設計管理業務委託 ※1	6,675	6,674	13,349	1,873	1,873	3,746
・システム構築業務委託 ※1	171,288	171,288	342,576	68,784	68,784	137,568
システム構築費 計	177,963	177,962	355,925	70,657	70,657	141,314
【単独】 ・専用パソコン購入 ※2	12,750	9,750	22,500	750	500	1,250
営業設備費 計	12,750	9,750	22,500	750	500	1,250
【単独】 ・サーバー賃貸借 ※3	25,464	25,464	50,928	4,244	4,244	8,488
リース債務支払額 計	25,464	25,464	50,928	4,244	4,244	8,488
事業費合計	216,177	213,176	429,353	75,651	75,401	151,052

※1 平成30年度債務負担行為設定

※2 令和3年度：水道事業3台、下水道事業2台

※3 長期継続契約（負担割合 水道事業：下水道事業＝1：1）

ウ 財源内訳

(単位：千円)

会計	事業費	財源内訳				
		企業債	出資金	国庫補助金	その他※	自己資金
水道事業	75,651	—	—	—	—	75,651
下水道事業	75,401	—	—	—	203	75,198
計	151,052	—	—	—	203	150,849

※その他：他会計負担金

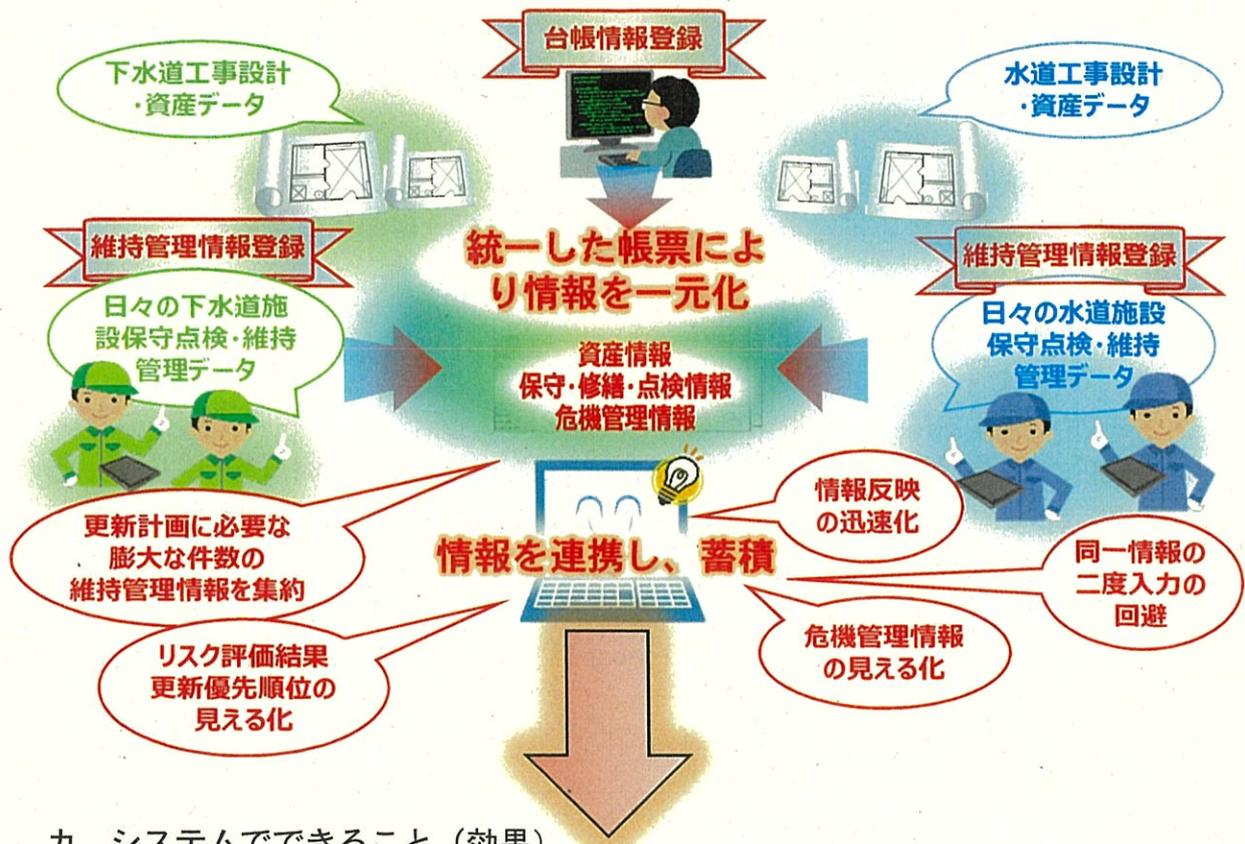
エ アセットマネジメント支援情報システム全体構築スケジュール

概要	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
導入計画策定	←→								システム運用開始
浄水場等施設台帳の整備			←→						
設計管理業務委託 (H31.3 契約)					←→				
システム構築業務委託 (H31.3 契約)					←→				
専用パソコン購入							※1	※2	
サーバー賃貸借 (予定借入期間：R3.6.1～R8.5.31)							←→		

※1 令和3年度は運用テストとして専用パソコンを導入する。

※2 令和4年度は使用する残りの専用パソコンを導入予定。

オ システム構築後業務イメージ

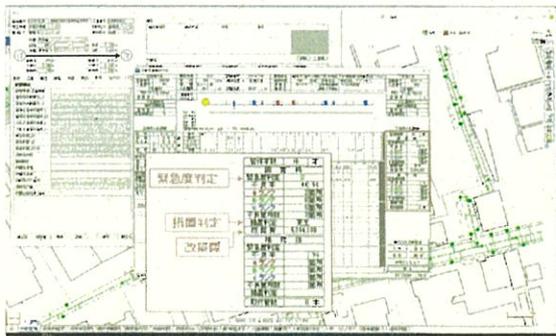


カ システムでできること（効果）

① 目標耐用年数や優先度等を設定し適切な更新時期や事業費の策定



② 点検情報を集約・連携させ施設状態の可視化



③ 管網解析を行い更新時の管路規模の見直しや災害時等の断水影響範囲検索



ア 概要

令和 3 年度は、長崎水道創設から 130 周年の節目となる。これまで、市民の皆さんの日常的な暮らしを支える生活基盤を整えるために、給水区域の拡張などを経て、安全で安心な水道水の安定供給に努めてきた。

令和 3 年度の節目に先人への感謝と今後も市民の皆さんとともに、長崎上下水道を守り続けていくことを伝えるため、次の記念事業に取り組む。

イ 事業内容

(ア) 水道資料室リニューアル

水道資料室は、長崎水道創設 90 周年を記念して、1981 年に完成した施設で、江戸時代から現在までの長崎水道の歴史に関する資料（約 100 点）を展示している。見学者が、楽しみながら長崎水道の歴史の一端にふれることがきるよう、ストーリー性を重視した資料室へリニューアルすることとし、既存資料の写真・解説等の見直しや新しい資料の展示等により展示内容の充実を図るとともに、観覧しやすいレイアウトに変更する。

(単位：千円)

経費項目	事業費
水道資料室環境整備業務委託料	2,000 千円
事務費	100 千円
合 計	2,100 千円

〔 参考 〕 水道資料室の現況とリニューアルイメージ



現在の水道資料室



リニューアル後のイメージ

(9) 上下水道料金収納代行業務委託

予算額 8,976 千円

ア 概要

現在コンビニエンスストア4者（ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ及びセブンイレブン）と個別に契約している上下水道料金収納業務を、他のコンビニエンスストアでも取り扱いができるよう、ひとつの収納代行業務として委託し、あわせてスマートフォンによる電子決済サービス（スマホ決済）を導入しようとするもの。

イ 導入目的

(ア) 市民サービスの向上

支払い可能なコンビニエンスストアが増えるとともに、スマホ決済導入により、自宅にいながら24時間の支払いが可能になる。

(イ) 新型コロナウイルス感染症拡大防止

スマホ決済導入により支払い時の接触機会を減らすことができる。

ウ 対象経費

水道料金及び下水道使用料（集落排水施設使用料を含む）

エ 予算額

8,976 千円（システム改修費含む）

オ 債務負担行為限度額

(単位：千円)

	期間	限度額
上下水道料金収納代行業務委託	令和4年度から 令和7年度まで	92,862

カ 収納件数見込み

(単位：件)

件数		R3	R4	R5	R6	R7	合計
総数		115,000	345,000	347,500	350,000	352,500	1,510,000
内 訳	コンビニ収納	114,000	341,500	340,500	339,500	338,500	1,474,000
	スマホ決済※	1,000	3,500	7,000	10,500	14,000	36,000

※スマホ決済はPayPay（ペイペイ） LINE Pay（ラインペイ）などを想定

キ スケジュール

令和3年12月から運用開始（予定）

年 月	令和3年									
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
契約	→									
準備期間	→ システム改修及びデータ伝送テスト									
運用開始	→									

【参考】

・納付方法別収納実績（令和元年度）

全体	口座振替		コンビニ		クレジット		その他窓口 (金融機関等)	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2,554,343件	1,821,403件	71.3%	340,244件	13.3%	202,090件	7.9%	190,606件	7.5%

3 企業債の状況

(1) 企業債の推移

年度	企業債発行額	元金償還額	支払利息	元利合計	未償還残高
	千円	千円	千円	千円	千円
平成 28 決算	359,000	1,035,708	326,275	1,361,983	14,526,045
29 決算	900,500	1,031,049	299,077	1,330,126	14,395,496
30 決算	102,000	1,085,629	272,894	1,358,523	13,411,867
令和 元 決算	61,700	1,042,002	246,572	1,288,574	12,431,565
2 予算 (見込)	136,900	1,053,249	222,811	1,276,060	11,515,216
3 予算	100,000	1,062,921	198,454	1,261,375	10,552,295

(注) 令和2年度の元金償還額は、償還予定額である。

(2) 借入先別最高・最低利率（令和3年1月1日）

借入先	最高利率（借入年度）	最低利率（借入年度）
財務省	5.05%（平成4年度）	1.1%（平成15年度）
地方公共団体金融機構	4.75%（平成6年度）	0.006%（令和元年度）

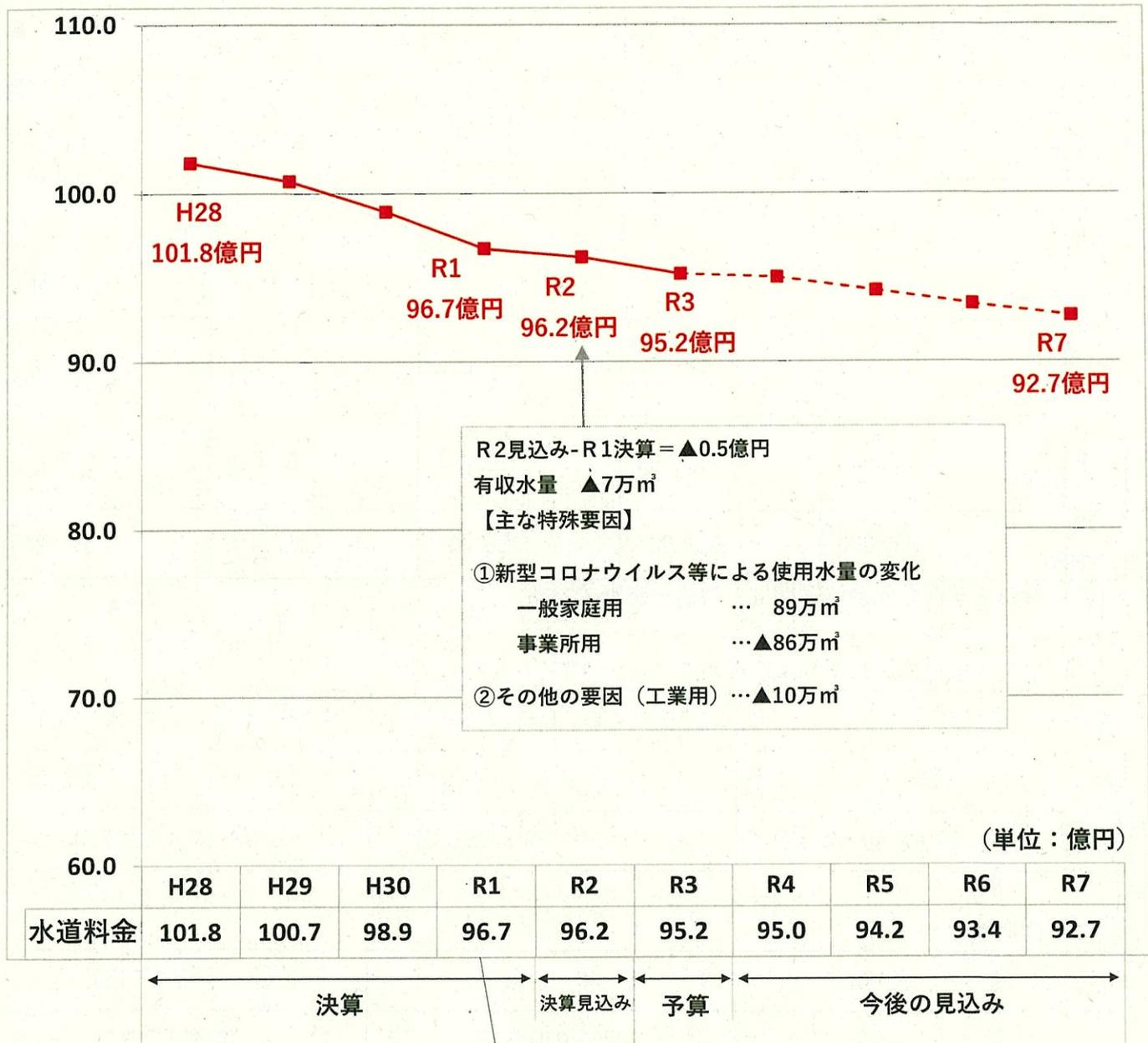
(3) 償還額のピーク

種類	年度	金額（千円）
元金	平成20年度	2,414,063
利息	平成2年度	2,546,571
元利合計	平成12年度	3,948,138

※「元金」及び「元利合計」は、借換えに伴う繰上償還額を除いて算定。

4 水道料金の今後の見込み（税込）

（単位：億円）



（単位：億円）

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
水道料金	101.8	100.7	98.9	96.7	96.2	95.2	95.0	94.2	93.4	92.7

消費税率改定（8%→10%）
・ R1.10月より

5 収支状況の今後の見通し(令和元年度～令和7年度)

(単位:億円)

科目		年度	R1 決算	R2 見込	R3	R4	R5	R6	R7	R3～R7 計
収益的収支 (税抜き)	収入	水道料金	89	89	86	86	86	85	84	427
		長期前受金戻入	12	12	12	11	11	11	11	56
		その他	7	8	6	6	6	6	6	30
		計	108	109	104	103	103	102	101	513
	支出	人件費	13	15	13	13	13	15	13	67
		維持管理費ほか	31	32	30	32	32	32	32	158
		減価償却費等	47	51	50	47	48	49	49	243
		支払利息	2	2	2	2	2	1	1	8
		計	93	100	95	94	95	97	95	476
	純利益		15	9	9	9	8	5	6	37
資本的収支 (税込み)	収入	企業債	1	1	1	1	1	1	12	16
		出資金	5	2	3	3	3	2	8	19
		その他	5	6	5	6	6	6	21	44
		計	11	9	9	10	10	9	41	79
	支出	建設改良費	55	64	51	53	54	50	81	289
		企業債償還金	10	10	11	11	10	10	10	52
		その他	2	1	2	1	1	1	1	6
		計	67	75	64	65	65	61	92	347
	資本的収支差引		△ 56	△ 66	△ 55	△ 55	△ 55	△ 52	△ 51	△ 268
	補填 財源 発生額	内部留保資金	39	41	42	40	41	41	43	207
利益剰余金		15	9	9	9	8	5	6	37	
計		54	50	51	49	49	46	49	244	
当年度資金収支		△ 2	△ 16	△ 4	△ 6	△ 6	△ 6	△ 2	△ 24	
累積資金残高		112	96	92	86	80	74	72		

※R2見込:令和2年度水道事業会計補正予算(第3号)を含む。